

  
**SPECIFIC®**  
スペシフィック® プロダクトブック  
PRODUCT BOOK

デンマーク生まれの自然派ヘルスフード

  
**SPECIFIC®**

スペシフィックライン(お客様相談室)

 **0120-120-613** ※携帯電話からも無料です。

輸入・販売元 **株式会社インターベツト**  
〒102-8667 東京都千代田区九段北1-13-12 北の丸スクエア 8F  
<http://www.ms-d-animal-health.jp>

DV-CA-0000, 2016年0月作成

スペシフィック® プロダクトブック  
**PRODUCT BOOK**

# スペシフィック®はデンマーク生まれの 原材料にこだわった 自然派ヘルスフードです。



## スペシフィックの特長

### 農業・畜産・水産の王国、 デンマーク生まれ

デンマークは農作物をはじめ豚肉などの肉類や魚などを各国に輸出しており自然に恵まれた国です。食の品質と安全性に対する意識が高いデンマーク生まれのスペシフィックは、愛犬・愛猫の健康をサポートする良質なフードとしてヨーロッパを中心に多くの獣医師や飼い主に選ばれています。



### デクラ社製

製造会社であるデクラ社は、製薬会社でありながら1975年から犬猫用の食事療法食に着手し、その研究と開発力に基づき常に品質の向上に努めています。



### 新鮮な原材料

豚肉をはじめとした肉類、ニシンなどの魚類も鮮度を重視してデンマーク産を中心に厳選し、冷凍肉類は極力使用していません。植物類も安全性の高いデンマーク基準で選んだものばかりです。こうして、新鮮でおいしいスペシフィックのフードが作られています。



### 最小限の添加物

合成着色料、合成フレーバーを一切使っておりません。油脂の酸化を防ぎ品質を保つために、ヨーロッパの基準で認められたものの中から最小限の酸化防止剤（BHT、BHA、没食子酸プロピル）のみを使用しています。（ウェット製品には酸化防止剤は使用されていません）



### 豊富なオメガ-3脂肪酸

北洋産の新鮮な魚から抽出されたEPA、DHAなどのオメガ-3脂肪酸は特殊技術により高品質のまま含まれています。オメガ-3脂肪酸には、皮膚や被毛の健康維持、健康な免疫の維持、腎臓機能の健康維持、関節の健康維持、子犬・子猫における脳や視覚の健康な発達の維持など多くの有益な作用が知られています。



### おいしさの秘密

合成着色料やフレーバーを一切使わず、新鮮な原材料のもつ天然のフレーバーだからこそ食べ飽きしない自然なおいしさを実現しています。

注：スペシフィックはFEDIAF（欧州ペットフード産業連盟）による安全性・栄養基準を満たしています。



**高い安全性、大きな安心**

## 犬用療法食 病気・症状に対応した動物病院専売の療法食

商品名		ドライフード	ウェットフード	ページ
スペシフィック® <b>CCD</b>	低pH スタート&メンテ	2.5kg 8kg	—	5/6P
スペシフィック® <b>CDD/CDW</b>	リミテッド・プロテイン	2.5kg	100g	7/8P
スペシフィック® <b>CED</b>	GIコントロール	2kg 5kg	—	9/10P
スペシフィック® <b>CID/CIW</b>	高消化性	2.5kg	100g 300g	11/12P
スペシフィック® <b>CKD/CKW</b>	低Na-リン-プロテイン	2.5kg 6.5kg	100g 300g	13/14P
スペシフィック® <b>CΩD-HY</b>	加水分解プラス	2.5kg	—	15/16P
スペシフィック® <b>CRD-1/CRW-1</b>	ウエイト・マネージメント	2kg 7.5kg	100g 300g	17/18P
スペシフィック® <b>CRD-2</b>	ウエイト・メンテナンス	2kg	—	19/20P

## 犬用プレミアム・メンテナンス ライフステージごとに必要な栄養をバランスよく摂取するための健康維持食

商品名		ドライフード	ウェットフード	ページ
スペシフィック® <b>CPW</b>	子犬用 (高栄養)	—	100g	33/34P
スペシフィック® <b>CXW</b>	成犬用	—	100g	35/36P

## 猫用療法食 病気・症状に対応した動物病院専売の療法食

商品名		ドライフード	ウェットフード	ページ
スペシフィック® <b>FCD/FCW</b>	低pH メンテナンス	1.2kg 3kg	100g	21/22P
スペシフィック® <b>FDW</b>	リミテッド・プロテイン	—	100g	23/24P
スペシフィック® <b>FKD/FKW</b>	低Na-リン-プロテイン	1kg	100g	25/26P
スペシフィック® <b>FRD/FRW</b>	ウエイト・マネージメント	0.9kg	100g	27/28P
スペシフィック® <b>FSD/FSW</b>	低pH スターター	1.5kg	100g	29/30P

## 猫用プレミアム・メンテナンス ライフステージごとに必要な栄養をバランスよく摂取するための健康維持食

商品名		ドライフード	ウェットフード	ページ
スペシフィック® <b>FPW</b>	子猫用 (高栄養)	—	100g	37/38P
スペシフィック® <b>FXW</b>	成猫用	—	100g	39/40P

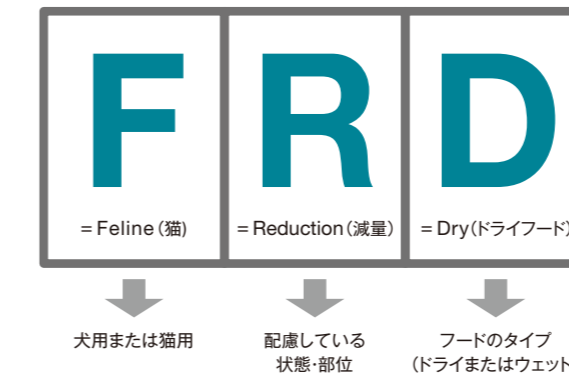
## 犬猫用療法食

商品名		ドライフード	ウェットフード	ページ
スペシフィック® <b>F/C-IN-W</b>	リカバリー・プラス・ダイエット	—	95g	31/32P

## <スペシフィック® 製品名について>

スペシフィックは製品名(アルファベット3文字)と日本語名によって識別できます。

例:FRD (猫用減量用ドライフード)の場合



**X X X** 製品名の最初の文字は、犬用であるか猫用であるかを示します。

<b>C</b>	Canine	犬
<b>F</b>	Feline	猫

**X X X** 2番目の文字は、フードがおもに配慮している状態・部位を示します。

<b>C</b>	Crystal/Control	結石/管理
<b>D</b>	Dermatology/Digestion	皮膚/消化
<b>E</b>	Endocrine	内分泌
<b>I</b>	Intestinal	腸管
<b>K</b>	Kidney	腎臓
<b>Ω</b>	Omega-fatty acids	オメガ脂肪酸
<b>P</b>	Puppy/Nursing adult	幼齢/看護
<b>R</b>	Reduction	減量
<b>S</b>	Struvite uroliths	ストルバイト尿石
<b>X</b>	Complete	完全食
<b>IN</b>	Intensive	回復

**X X X** 3番目の文字は、フードのタイプを示します。

<b>D</b>	Dry	ドライ
<b>W</b>	Wet	ウェット

## <パッケージについて>

スペシフィック ドライフードの中で特に魚油を高濃度に含有している製品については窒素充填をしております。それらの製品には、製品の側面にマークがついています。

窒素充填製品: **CED、CKD、CΩD-HY、FKD**



本製品は酸化防止のために窒素充填包装を行っています。

<窒素充填マーク>

犬用療法食

猫用療法食

犬猫用療法食

プレミアム・メンテナンス

スペシフィック®

CCD

低pH スタート&メンテ



CCD: ドライタイプ

2.5kg 8kg

<原寸大>

合成着色料、合成フレーバーは含みません。  
(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)



対象

● 成犬のストルバイト尿石症

ストルバイトの構成成分であるリン、マグネシウムの含有量を制限することで、ストルバイト尿石症の犬に配慮しています。  
また、ミネラルを含む成分量を調整することで、低pH尿の産生を助け、ストルバイトが析出(結晶化)しにくくなっています。

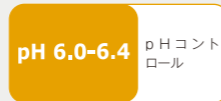
推奨できないケース

- シュウ酸カルシウム、尿酸アンモニウムまたはシスチン尿石症の犬
- 尿酸性化剤の併用
- 代謝性アシドーシスを呈する犬
- 高脂血症あるいは膵炎に罹患している犬
- 子犬、妊娠あるいは授乳中の犬

栄養組成の特長



低マグネシウム・リン  
ストルバイト結晶と尿石に配慮し、ストルバイトの成分であるマグネシウムとリンの含量を制限しています。



pH 6.0-6.4  
pHコントロール  
ストルバイト尿石が形成されにくい尿(目標 pH6.4未満)を産生するように栄養成分を調整しています。



高消化性  
高品質かつ高消化性の原材料を使用することで、食事からの適切な栄養素の吸収を助けます。



皮膚、被毛 & 関節サポート  
オメガ-3脂肪酸であるEPAとDHAが健康的な皮膚、被毛そして関節の維持を助けます。

追加情報

- 軽度にナトリウムが増量すると、飲水促進に伴う尿量の増加により、尿中のミネラル成分濃度が希釈され、排尿回数が増加します。
- 1日量を3~4回に分けて与えることで、食後の尿pH上昇(一過性のアルカリ尿)を抑えます。
- 犬のストルバイト尿石症はしばしば尿路感染を伴います。尿路感染が存在する場合は、食事療法に加え、感染に対する治療が必要です。
- ストルバイトはいくつかあるミネラルタイプのうちの一つです。ストルバイト以外の尿石には別の管理が必要となりますので、尿石のミネラルタイプを特定することが重要です。(尿石管理チャート<43ページ>参照)
- 感染に対する治療に加え、尿pHを6.4未満にすることでストルバイト結晶の析出リスクを低減します。

スペシフィック® CCD: ドライタイプ

原材料

トウモロコシでんぷん、小麦、トウモロコシ蛋白、動物油脂(豚)、トウモロコシ、卵、魚粉、ミネラル類(Ca、P、Na、K、I、Fe、Mn、Zn、Se、Cu)、ジャガイモ蛋白、蛋白加水分解物(家禽)、粉末セルロース、ビタミン類(VA、VB1、BV2、BV6、VB12、ナイアシン、コリン、パントテン酸、ピオチン、葉酸、VC、VD3、VE、VK)、メチオニン、米、魚油、サイリウム種皮  
酸化防止剤: BHA、BHT、没食子酸プロピル

合成着色料、合成フレーバーは含みません。(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)

主な成分

成分	単位	製品100g 当たり	製品100kcal 当たり
代謝エネルギー	kcal	434	—
粗蛋白質	g	21	4.8
粗脂肪	g	19	4.4
炭水化物(NFE)	g	44.7	10.3
灰分	g	5.1	1.2
粗繊維	g	1.7	0.4
カルシウム	g	0.54	0.13
リン	g	0.38	0.09
マグネシウム	g	0.05	0.01
ナトリウム	g	0.5	0.12
カリウム	g	0.99	0.23
鉄	mg	15.4	3.5
亜鉛	mg	23	5.3
銅	mg	0.9	0.21
セレン	mg	0.041	0.009
タウリン	mg	—	—
L-カルニチン	mg	—	—
オメガ-3 脂肪酸	g	0.33	0.08
オメガ-3:オメガ-6		1:8	1:8
水分	g	8.5	—
プリン	g	—	—
EPA	g	—	—
DHA	g	—	—
GLA	g	—	—

1日当たりの給与量\*

kg	理想体重	やせぎみ	太りぎみ
1	23	28	19
1.5	31	38	25
2	39	47	31
3	53	63	42
4	65	79	52
5	77	93	62
6	89	107	71
8	110	132	88
10	130	156	104
12	149	179	119
14	168	201	134
16	185	222	148
18	202	243	162
20	219	263	175
25	259	311	207

\*「1日当たりの給与量」は品種、環境、季節、活動量などにより個々のエネルギー要求量は変化します。したがって状態や体重を観察し、給与量を調節することを推奨します。

犬用療法食

猫用療法食

犬猫用療法食

プレミアム・メンテナンス

# スペシフィック® CDD/CDW

リミテッド・プロテイン



## CDD: ドライタイプ

2.5kg

<原寸大>



## CDW: ウェットタイプ

100g

<原寸大>

合成着色料、合成フレーバーは含みません。  
(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)



### 対象

#### ● 食物アレルギーおよび食物不耐症

原材料の蛋白質源を制限することにより[CDD: 卵と米、CDW: 羊肉(ラム)と米]、皮膚や消化器症状を呈する食物アレルギーの犬に配慮しています。また、食物不耐症の原因となる乳糖やグルテンを含みません。

#### ● 膵外分泌不全、下痢ならびに嘔吐、消化不良・吸収不良

消化性の高い原材料を使用することで、このような症状の犬の消化器症状に配慮しています。

#### ● 尿酸塩尿石症: CDD

スペシフィック CDDは尿酸アンモニウムの構成成分となるプリン体と蛋白質含有量を制限することで、尿酸塩尿石症の犬に配慮しています。また、ミネラル等の原材料の配合を調整することで尿酸アンモニウムが析出(結晶化)しにくい高pH尿(6.6-)の産生を助けます。

### 推奨できないケース

- 子犬、妊娠あるいは授乳中の母犬
- 卵や米[CDD]、あるいは羊肉(ラム)や米[CDW]で過敏性反応を呈する犬

### 栄養組成の特長

**Egg & rice**

卵と米: 食物有害対応

[CDD]では原材料の蛋白質源を卵と米に制限することで、食物アレルギーの犬に配慮しています。

高消化性

高品質かつ高消化性の原材料を使用することで、小腸性の下痢に配慮しています。

プリン↓、低尿酸塩

蛋白質を制限、プリン体レベルを低減、高pH尿を産生することで、尿酸塩尿石に配慮しています。

**Lamb & rice**

羊肉(ラム)と米: 食物有害対応

[CDW]では原材料の蛋白質源を羊肉と米に制限することで、食物アレルギーの犬に配慮しています。

**Psyllium husk fibres**

サイリウム種皮繊維: 消化器サポート

サイリウム種皮は水溶性繊維で大量の水分を吸収してゲル化する特性があり、消化管の健康的な運動機能の維持に適しています。

### 追加情報

- スペシフィック CDD/CDWは原材料の種類が制限されている犬用の総合栄養食タイプの食事です。
- アレルギー症状を回避するために低アレルギー性食以外の食材を与えないことが重要です。
- 小腸性の下痢の犬には1日の給与量を3~5回に分けて与えることが推奨されます。
- 膵外分泌不全の犬は膵臓からの消化酵素の分泌が著しく低下しているため、膵外分泌不全の犬には、膵酵素製剤の併用が推奨されます。
- プリン体摂取と尿酸の排泄の低減は尿酸塩結晶と尿石形成リスクの低下につながります。高pHはストルバイト以外の結晶の形成リスクの低下と溶解度の向上に役立ちます。

## スペシフィック® CDD: ドライタイプ

### 原材料

米、卵、ミネラル類(Ca、P、Na、K、Mg、I、Fe、Mn、Se、Zn、Cu)、動物油脂(豚)、ビタミン類(VA、VB1、VB2、VB6、VB12、ナイアシン、パントテン酸、ピオチン、葉酸、VC、VD3、VE、VK)、サイリウム種皮、粉末セルロース、メチオニン  
酸化防止剤: BHA、没食子酸プロピル

合成着色料、合成フレーバーは含みません。(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)

### 主な成分

成分	単位	製品100g当たり	製品100kcal当たり
代謝エネルギー	kcal	396	—
粗蛋白質	g	16	4
粗脂肪	g	12	3
炭水化物(NFE)	g	56.2	14.2
灰分	g	5.9	1.5
粗繊維	g	1.4	0.4
カルシウム	g	0.7	0.18
リン	g	0.54	0.14
マグネシウム	g	0.07	0.018
ナトリウム	g	0.52	0.13
カリウム	g	0.8	0.2
鉄	mg	15.5	3.9
亜鉛	mg	21.8	5.5
銅	mg	0.73	0.18
セレン	mg	0.052	0.013
タウリン	mg	—	—
L-カルニチン	mg	—	—
オメガ-3 脂肪酸	g	0.15	0.04
オメガ-3:オメガ-6		1:13	1:13
水分	g	8.5	—
プリン	g	0.02	0.005
EPA	g	—	—
DHA	g	—	—
GLA	g	—	—

### 1日当たりの給与量\*

kg	理想体重	やせぎみ	太りぎみ
1	25	30	20
1.5	34	41	27
2	43	51	34
3	58	69	46
4	72	86	57
5	85	102	68
6	97	116	78
8	120	145	96
10	142	171	114
12	163	196	131
14	183	220	147
16	203	243	162
18	221	265	177
20	239	287	192
25	283	340	226

## スペシフィック® CDW: ウェットタイプ

### 原材料

羊肉(ラム)、米、ヒマワリ油、ミネラル類(Ca、P、Na、K、Zn、Se、Cu)、粉末セルロース、サイリウム種皮、デキストロース、キシロース、ビタミン類(VA、VB1、VB2、VB6、VB12、ナイアシン、パントテン酸、ピオチン、葉酸、VC、VD3、VE、VK、塩化コリン)

酸化防止剤、合成着色料、合成フレーバーは含みません。(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)

### 主な成分

成分	単位	製品100g当たり	製品100kcal当たり
代謝エネルギー	kcal	130	—
粗蛋白質	g	7.5	5.8
粗脂肪	g	4.5	3.5
炭水化物(NFE)	g	15	11.5
灰分	g	1.7	1.3
粗繊維	g	1.3	1
カルシウム	g	0.22	0.17
リン	g	0.18	0.14
マグネシウム	g	0.016	0.013
ナトリウム	g	0.16	0.13
カリウム	g	0.27	0.21
鉄	mg	4.9	3.8
亜鉛	mg	7.6	5.9
銅	mg	0.27	0.21
セレン	mg	0.011	0.008
タウリン	mg	—	—
L-カルニチン	mg	—	—
オメガ-3 脂肪酸	g	0.06	0.05
オメガ-3:オメガ-6		1:37	1:37
水分	g	70	—
プリン	g	—	—
EPA	g	—	—
DHA	g	—	—
GLA	g	—	—

### 1日当たりの給与量\*

kg	理想体重	やせぎみ	太りぎみ
1	77	92	62
1.5	104	125	83
2	129	155	103
3	175	210	140
4	218	261	174
5	257	309	206
6	295	354	236
8	366	439	293
10	433	519	346
12	496	595	397
14	557	668	445
16	615	738	492
18	672	807	538
20	727	873	582
25	860	1032	688

\*「1日当たりの給与量」は品種、環境、季節、活動量などにより個々のエネルギー要求量は変化します。したがって状態や体重を観察し、給与量を調節することを推奨します。

犬用療法食

猫用療法食

犬猫用療法食

プレミアム・メンテナンス

スペシフィック®  
**CED**  
GIコントロール



**CED: ドライタイプ**

2kg 5kg

<原寸大>

合成着色料、合成フレーバーは含みません。  
(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)



対象

- **糖尿病**  
エネルギー量を中等度制限し、食後の血糖値の上昇を穏やかにするGI値の低い原材料(全粒小麦とオート麦(えん麦))を配合することで糖尿病の犬に適した食事療法食です。また、EPAやDHA、GLAなどのオメガ脂肪酸がインスリンの正常な感受性をサポートします。
- **高脂血症**  
高脂血症の犬に配慮して、脂肪の含有量を制限し、さらに高脂血症に摂取が推奨されるオメガ-3脂肪酸(EPAおよびDHA)の含有量を増量しています。
- **便秘、繊維反応性大腸炎**  
可溶性ならびに不溶性繊維をバランスよく含むので、健康な消化管の運動機能を維持でき、便秘や繊維反応性大腸炎にも適しています。
- **シニア期の犬**  
シニア期の犬の栄養要求量を満たしています。リンやナトリウムを中等度制限することで腎臓に、タウリンとL-カルニチンを増量することで心臓に配慮した犬のシニア期用フードです。

推奨できないケース

- 子犬
- 妊娠あるいは授乳中の母犬

栄養組成の特長



↑ Fibre  
↓ Glycemic index  
↑ 繊維 ↓ GI 値、糖尿病  
全粒小麦とオート麦(えん麦)などGI値の低い穀物を配合し、高繊維を含むことで、糖尿病患者の食後の高血糖に配慮しています。



高EPA、DHA&GLA  
魚油由来のオメガ-3脂肪酸であるEPA、DHAならびにルリチン由来のオメガ-6脂肪酸であるGLA(ガンマリノレン酸)を高濃度に含むことで、健康な血中脂質、血圧、インスリン感受性および免疫応答をサポートします。



免疫サポート  
酵母由来のβ-1,3/1,6-グルカン、亜鉛、セレン、オメガ-3脂肪酸を増量して配合することにより、健康的な免疫の維持を助けます。



中等度エネルギー密度の総合栄養食タイプの食事であるため、最適な体重維持を助けます。リンやナトリウムなどのミネラル類を調整して含むため、腎臓への負荷を減じ、高齢期における腎機能の健康をサポートします。



皮膚、被毛&関節サポート  
オメガ-3脂肪酸であるEPAとDHAが肥満犬の健康な関節、そして健康的な皮膚と被毛の維持を助けます。

追加情報

- スペシフィック CEDはシニア期の犬の栄養要求を満たす栄養組成となっています。リンやナトリウムなどのミネラル類を中等度に制限することにより、健康な腎臓の機能をサポートし、タウリンとL-カルニチンを増量して含むことでシニア犬の心臓の健康に配慮しています。
- 可溶性ならびに不溶性繊維を増量して含む食事は、消化管の運動機能を支持し、消化管の健康維持に適しています。
- サイリウム種皮は水溶性繊維で大量の水分を吸収してゲル化する特性があり、消化管の健康的な運動機能の維持に適しています。
- 皮膚は活発な新陳代謝を行う臓器であり、その維持のために高い栄養要求もっています。ビタミンA、E、B群ならびに亜鉛とセレンを増量して含むことで皮膚と被毛の健康の維持に配慮しています。
- β-グルカンは免疫系に作用し、サイトカインの産生を調整することで、健康な免疫応答をサポートします。
- 糖尿病の犬には、1日当たりの給与量を2回に分けて与えることが推奨されます。

スペシフィック® CED: ドライタイプ

原材料

小麦、トウモロコシ蛋白、オート麦(えん麦)、粉末セルロース、魚油、ジャガイモ蛋白、魚粉、ビートパルプ、ミネラル類(Ca、P、Na、K、I、Fe、Zn、Se、Cu)、蛋白加水分解物(家禽)、ビタミン類(VA、VB1、VB2、VB6、VB12、ナイアシン、コリン、パントテン酸、ピオチン、葉酸、VC、VD3、VE、VK)、卵、サイリウム種皮、ルリチン油、酵母、タウリン、L-カルニチン  
酸化防止剤:BHA、BHT

合成着色料、合成フレーバーは含みません。(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)

主な成分

成分	単位	製品100g 当たり	製品100kcal 当たり
代謝エネルギー	kcal	375	—
粗蛋白質	g	23.5	6.3
粗脂肪	g	11.8	3.2
炭水化物(NFE)	g	43.6	11.6
灰分	g	3.6	1
粗繊維	g	9	2.4
カルシウム	g	0.51	0.14
リン	g	0.4	0.11
マグネシウム	g	0.06	0.016
ナトリウム	g	0.23	0.06
カリウム	g	0.64	0.17
鉄	mg	10.2	2.7
亜鉛	mg	16.8	4.5
銅	mg	0.89	0.24
セレン	mg	0.052	0.014
タウリン	mg	190	51
L-カルニチン	mg	30	8
オメガ-3 脂肪酸	g	1.61	0.43
オメガ-3:オメガ-6		1:1	1:1
水分	g	8.5	—
プリン	g	—	—
EPA	g	0.49	0.13
DHA	g	0.65	0.17
GLA	g	0.05	0.01

1日当たりの給与量\*

kg	理想体重	やせぎみ	太りすぎ
1	27	32	21
1.5	36	44	29
2	45	54	36
3	61	73	49
4	76	91	61
5	90	108	72
6	103	123	82
8	127	153	102
10	151	181	121
12	173	207	138
14	194	233	155
16	214	257	172
18	234	281	187
20	253	304	203
25	300	360	240

\*「1日当たりの給与量」は品種、環境、季節、活動量などにより個々のエネルギー要求量は変化します。したがって状態や体重を観察し、給与量を調節することを推奨します。

犬用療法食

猫用療法食

犬猫用療法食

プレミアム・メンテナンス

# スペシフィック® CID/CIW

高消化性



**CID: ドライタイプ**  
2.5kg  
＜原寸大＞



**CIW: ウェットタイプ**  
100g 300g  
＜原寸大＞

合成着色料、合成フレーバーは含みません。  
(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)



## 対象

- **下痢や嘔吐を伴う急性・慢性消化器疾患**  
下痢や嘔吐などの消化器症状で失われる水溶性ビタミンやミネラル、電解質の含有量を高く調整し、消化性の高い原材料を使用しています。
- **膵外分泌不全 (EPI)**  
高消化性のスペシフィック CID やスペシフィック CIWと膵酵素製剤の併用が推奨されます。
- **消化不良・吸収不良**  
未消化便や脂肪便などの消化吸収不良が疑われる犬には、消化性の高い原材料を使用したフードが推奨されます。

## 推奨できないケース

- 特になし

## 栄養組成の特長



高消化性  
高品質かつ高消化性の原材料を使用することで、消化管における消化を助け、栄養素の適切な吸収を促します。



ビタミン&ミネラルサポート  
水溶性のビタミンとミネラル類ならびに電解質を増量して含むことで下痢や嘔吐時の喪失に配慮しています。



免疫サポート  
酵母由来のβ-1,3/1,6-グルカン、天然の卵由来の免疫グロブリンは健康な免疫応答の維持をサポートし、マンナンオリゴ糖 (MOS) が消化管の局所免疫の維持を助けます。



Psyllium husk fibres  
サイリウム種皮繊維: 消化器サポート  
サイリウム種皮は水溶性繊維で大量の水分を吸収してゲル化する特性があり、消化管の健康的な運動機能の維持に適しています。



臭いコントロール  
ユッカ抽出物に含まれるサポニンが悪臭を吸着することにより悪臭ガスの産生や糞便の臭いを減少することを助けます。

## 追加情報

- 低繊維・高消化性の食事は腸の負担を軽くし、栄養素の吸収を助けます。
- ゼオライトは消化管内の毒素を吸着する作用があります。
- 発酵性の繊維 (フラクトオリゴ糖ならびにビートバルブ) は、腸管内の善玉菌の増殖を助けることで、消化管の健康維持に役立ちます。
- β-グルカンはマクロファージに結合し免疫系に刺激を与えることで健康な免疫応答をサポートし、卵由来免疫グロブリンは健康的な免疫機能の維持をサポートします。マンナンオリゴ糖 (MOS) は病原性細菌の腸壁への接着を阻害することで消化管の健康な局所免疫をサポートします。
- スペシフィック CID/CIWは成長期の子犬ならびに成犬にとって必要な栄養をバランス良く含むため、子犬にも給与できます。
- 消化器疾患の犬には1日の給与量を3~5回に分けて与えることが推奨されます。
- 膵外分泌不全の犬は膵臓からの消化酵素の外分泌が著しく低下しています。その結果、未消化の腸内容物が下痢、放屁ならびに細菌の異常増殖を招くため、高消化性の食事は膵外分泌不全の犬に適しています。(膵外分泌不全の犬には、膵酵素製剤の併用が推奨されます。)

## スペシフィック® CID: ドライタイプ

### 原材料

米、卵、魚粉、トウモロコシでんぷん、ミネラル類 (Ca、P、Na、K、Fe、Mn、Zn、Cu、I、Se)、デキストロース、動物油脂 (豚)、蛋白加水分解物 (家禽)、魚油、ビタミン類 (VA、VB1、VB2、VB6、V B12、ナイアシン、パントテン酸、ピオチン、葉酸、VC、VD3、VE、VK)、サイリウム種皮、酵母、粉末セルロース、ビートバルブ、メチオニン、フラクトオリゴ糖、ユッカ抽出物、ゼオライト  
酸化防止剤: BHA、BHT、没食子酸プロピル

合成着色料、合成フレーバーは含みません。(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)

### 主な成分

成分	単位	製品100g 当たり	製品100kcal 当たり
代謝エネルギー	kcal	397	—
粗蛋白質	g	25	6.3
粗脂肪	g	13.2	3.3
炭水化物 (NFE)	g	44.7	11.3
灰分	g	7.6	1.9
粗繊維	g	1.1	0.3
カルシウム	g	1.1	0.28
リン	g	0.9	0.23
マグネシウム	g	0.07	0.018
ナトリウム	g	0.65	0.16
カリウム	g	0.85	0.21
鉄	mg	18.1	4.5
亜鉛	mg	23	5.8
銅	mg	1.19	0.3
セレン	mg	0.052	0.013
タウリン	mg	—	—
L-カルニチン	mg	—	—
オメガ-3 脂肪酸	g	0.56	0.14
オメガ-3:オメガ-6		1:3	1:3
水分	g	8.5	—
プリン	g	—	—
EPA	g	—	—
DHA	g	—	—
GLA	g	—	—

### 1日当たりの給与量\*

kg	【成長期前半】		【成長期後半】		
	50%以下	51-100%	理想体重	やせぎみ	太りぎみ
1	60	45	25	30	20
1.5	81	61	34	41	27
2	101	76	42	51	34
3	137	103	58	69	46
4	170	127	71	86	57
5	201	151	84	101	67
6	230	173	97	116	77
8	286	214	120	144	96
10	338	253	142	170	113
12	387	290	163	195	130
14	435	326	183	219	146
16	480	360	202	242	161
18	525	394	220	265	176
20	568	426	239	286	191
25	671	504	282	338	226

## スペシフィック® CIW: ウェットタイプ

### 原材料

豚肉、トウモロコシ、米、鶏肉、ミネラル類 (Ca、P、K、Na、Fe、I、Se、Mn、Zn、Cu)、卵、デキストロース、魚油、サイリウム種皮、グルタミン酸ナトリウム、酵母、クエン酸、ビタミン類 (VB1、VB2、VB6、VB12、ナイアシン、パントテン酸、ピオチン、葉酸、VC、VD3、VE、VK、塩化コリン)、ユッカ抽出物、ゼオライト

酸化防止剤、合成着色料、合成フレーバーは含みません。(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)

### 主な成分

成分	単位	製品100g 当たり	製品100kcal 当たり
代謝エネルギー	kcal	130	—
粗蛋白質	g	7.5	5.7
粗脂肪	g	4.5	3.4
炭水化物 (NFE)	g	15	11.5
灰分	g	2.4	1.8
粗繊維	g	0.3	0.2
カルシウム	g	0.38	0.29
リン	g	0.27	0.21
マグネシウム	g	0.027	0.021
ナトリウム	g	0.22	0.17
カリウム	g	0.3	0.23
鉄	mg	5.5	4.2
亜鉛	mg	7.6	5.9
銅	mg	0.36	0.28
セレン	mg	0.016	0.013
タウリン	mg	—	—
L-カルニチン	mg	—	—
オメガ-3 脂肪酸	g	0.13	0.1
オメガ-3:オメガ-6		1:4	1:4
水分	g	70.3	—
プリン	g	—	—
EPA	g	—	—
DHA	g	—	—
GLA	g	—	—

### 1日当たりの給与量\*

kg	【成長期前半】		【成長期後半】		
	50%以下	51-100%	理想体重	やせぎみ	太りぎみ
1	183	137	77	92	62
1.5	248	186	104	125	83
2	308	231	129	155	103
3	417	313	175	210	140
4	518	389	218	261	174
5	612	459	257	309	206
6	702	527	295	354	236
8	871	653	366	439	293
10	1030	772	433	519	346
12	1181	886	496	595	397
14	1326	994	557	668	445
16	1465	1099	615	738	492
18	1601	1200	672	807	538
20	1732	1299	727	873	582
25	2048	1536	860	1032	688

\*「1日当たりの給与量」は品種、環境、季節、活動量などにより個々のエネルギー要求量は変化します。したがって状態や体重を観察し、給与量を調節することを推奨します。

犬用療法食

猫用療法食

犬猫用療法食

プレミアム・メンテナンス

# スペシフィック® CKD/CKW

低Na-リン-プロテイン



## CKD: ドライタイプ

2.5kg 6.5kg

<原寸大>



## CKW: ウェットタイプ

100g 300g

<原寸大>

合成着色料、合成フレーバーは含みません。  
(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)



### 対象

- **慢性腎不全(あるいは慢性腎臓病)**  
腎臓への負担を考慮してリンと蛋白質の含有量を制限しています。また、ナトリウムを制限することで体液貯留や糸球体高血圧にも配慮しています。
- **心不全・高血圧・浮腫**  
ナトリウムを制限し、心血管系への負担を減らすことでうっ血性心不全の犬や、うっ血性心不全に伴う高血圧あるいは浮腫を呈する犬に推奨されます。
- **肝不全(胆汁うっ滞の犬を除く)**  
蛋白質の含有量を制限することで、肝不全の犬にみられる高アンモニア血症や肝性脳症、腎不全の高窒素血症に配慮しています。
- **尿酸塩、シュウ酸塩またはシスチン尿石症**  
シュウ酸塩およびシスチン、尿酸塩の尿中濃度の低減に配慮して、蛋白質含有量を制限しています。  
また、これらの尿石が析出(結晶化)しにくいアルカリ尿が産生されやすいように、ミネラル類の成分を調整しています。

### 推奨できないケース

- 子犬、妊娠あるいは授乳中の母犬
- 高蛋白質を必要とする犬
- 胆汁うっ滞に罹患している犬: 脂肪含量の低い食事(減量用または高齢期用食など)が推奨されます
- ストルバイト尿石症に罹患している犬
- 高脂血症または膵炎に罹患している犬

### 栄養組成の特長



オメガ-3脂肪酸であるEPAとDHAが健康な心臓機能の維持をサポートし、また腎臓の健康維持をサポートします。



ナトリウム含量を制限することにより、心臓、腎臓、肝臓の健康に配慮しています。



リンを制限することにより、高リン血症と腎不全の進行遅延に配慮しています。



蛋白質の含有量を低減することで、腎不全の犬の高窒素血症、肝不全の犬の高アンモニア血症および肝性脳症に配慮しています。高生物価の蛋白質を含むことで十分な量の必須アミノ酸の供給を助けます。



シュウ酸塩、シスチン、尿酸塩の尿中濃度の低減に配慮し、蛋白質含有量を制限。また、尿中のシュウ酸カルシウム、シスチン、ならびに尿酸塩結晶の析出に適さないアルカリ尿の産生により、健康な尿路に配慮しています。

### 追加情報

- L-カルニチンとタウリンを補充することで、健康な心筋の機能の維持に配慮しています。
- 心臓病の犬では利尿剤の併用による、尿中排泄の増加があることを考慮し、水溶性ビタミンならびにカリウムが増量されています。
- ゼオライトはアンモニアと結合することで腎不全の犬の尿毒症の低減と肝不全の犬の高窒素血症の低減を助けます。
- 亜鉛はアンモニアを尿素に転換する際に働く酵素の補因子で、筋肉の蛋白質の異化を減少する働きに関与しています。肝臓病の犬における高窒素血症に配慮して亜鉛の含有量を増量しています。
- 銅の排泄能が低下している可能性のある肝臓病の犬に配慮して、銅含量は低減されています。
- クエン酸カリウムを含むことで、シュウ酸とカルシウムの結合を阻害し、シュウ酸カルシウム塩の産生に配慮しています。
- 優れた嗜好性により、食欲が低い場合でも栄養要求を満たせるように配慮しています。

## スペシフィック® CKD: ドライタイプ

### 原材料

トウモロコシでんぷん、小麦、米、魚油、動物油脂(豚)、ジャガイモ蛋白、卵、ナンキョクオキアミ、ミネラル類(Ca、K、Na、I、Fe、Zn、Cu)、魚粉、蛋白加水分解物(家禽)、ホエイパウダー、粉末セルロース、ビタミン類(VA、VB1、VB2、VB6、VB12、ナイアシン、コリン、パントテン酸、ピオチン、葉酸、VD3、VE、VK)、ゼオライト、クエン酸カリウム、タウリン、L-カルニチン、メチオニン

酸化防止剤:BHA、BHT

合成着色料、合成フレーバーは含みません。(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)

### 主な成分

成分	単位	製品100g 当たり	製品100kcal 当たり
代謝エネルギー	kcal	420	—
粗蛋白質	g	13.7	3.2
粗脂肪	g	16	3.8
炭水化物(NFE)	g	55.5	13.2
灰分	g	4.7	1.1
粗繊維	g	1.7	0.4
カルシウム	g	0.38	0.09
リン	g	0.26	0.06
マグネシウム	g	0.07	0.017
ナトリウム	g	0.13	0.03
カリウム	g	1.17	0.28
鉄	mg	12.1	2.9
亜鉛	mg	28	6.7
銅	mg	0.36	0.09
セレン	mg	0.052	0.012
タウリン	mg	240	57
L-カルニチン	mg	72	17
オメガ-3 脂肪酸	g	2.44	0.58
オメガ-3:オメガ-6		1:1	1:1
水分	g	8.5	—
プリン	g	—	—
EPA	g	0.64	0.15
DHA	g	1.03	0.25
GLA	g	—	—

### 1日当たりの給与量\*

kg	理想体重	やせぎみ	太りすぎ
1	24	29	19
1.5	32	39	26
2	40	48	32
3	54	65	44
4	68	81	54
5	80	96	64
6	92	110	73
8	114	136	91
10	134	161	108
12	154	185	123
14	173	208	138
16	191	229	153
18	209	251	167
20	226	271	181
25	267	321	214

## スペシフィック® CKW: ウェットタイプ

### 原材料

豚肉、米、トウモロコシ、小麦、魚油、卵、粉末セルロース、ミネラル類(Ca、K、Fe、Mn、Se、Zn)、サイリウム種皮、デキストロース、ビタミン類(VB1、VB2、VB6、VB12、ナイアシン、パントテン酸、ピオチン、葉酸、VD3、VE、VK、塩化コリン)、タウリン、クエン酸、L-カルニチン、メチオニン、トリプトファン、増粘多糖類

酸化防止剤、合成着色料、合成フレーバーは含みません。(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)

### 主な成分

成分	単位	製品100g 当たり	製品100kcal 当たり
代謝エネルギー	kcal	120	—
粗蛋白質	g	4.2	3.5
粗脂肪	g	4.5	3.7
炭水化物(NFE)	g	15.7	13.1
灰分	g	0.9	0.7
粗繊維	g	1.2	1
カルシウム	g	0.1	0.08
リン	g	0.07	0.06
マグネシウム	g	0.013	0.011
ナトリウム	g	0.04	0.03
カリウム	g	0.33	0.27
鉄	mg	2.7	2.3
亜鉛	mg	7	5.9
銅	mg	0.1	0.08
セレン	mg	0.01	0.008
タウリン	mg	80	67
L-カルニチン	mg	20	17
オメガ-3 脂肪酸	g	0.68	0.57
オメガ-3:オメガ-6		1:1	1:1
水分	g	73.5	—
プリン	g	—	—
EPA	g	0.24	0.2
DHA	g	0.3	0.25
GLA	g	—	—

### 1日当たりの給与量\*

kg	理想体重	やせぎみ	太りすぎ
1	84	100	67
1.5	113	136	91
2	141	169	113
3	191	229	153
4	237	284	189
5	280	336	224
6	321	385	257
8	398	478	318
10	470	565	376
12	539	647	432
14	606	727	484
16	669	803	535
18	731	877	585
20	791	950	633
25	935	1122	748

\*「1日当たりの給与量」は品種、環境、季節、活動量などにより個々のエネルギー要求量は変化します。したがって状態や体重を観察し、給与量を調節することを推奨します。



犬用療法食

猫用療法食

犬猫用療法食

プレミアム・メンテナンス

# スペシフィック® CΩD-HY 加水分解プラス



## CΩD-HY: ドライタイプ

2.5kg

<原寸大>

合成着色料、合成フレーバーは含みません。  
(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)



### 対象

- **アトピー性皮膚炎やノミアレルギーなど皮膚の炎症状態**  
アトピー性皮膚炎やアレルギー性皮膚炎の犬の皮膚や被毛の健康維持に配慮して、オメガ脂肪酸であるEPAやGLAを配合しています。また、活発な皮膚の代謝をサポートするために、皮膚の代謝に関わるビタミンAやE、B群ならびに亜鉛とセレンの含有量を増量しています。
- **食物アレルギーや食物不耐症**  
3000ダルトン未満に加水分解されたサーモン蛋白質を使用しているため、皮膚や消化器症状を呈する食物アレルギーの犬に配慮しています。また、食物不耐症の原因となる乳糖やグルテンを含みません。
- **アトピー性皮膚炎、食物アレルギー、ノミアレルギー、ならびにこれらの併発**  
上述したように、このような臨床状態の併発した犬にも推奨されます。
- **消化不良・吸収不良、膵外分泌不全 (EPI) や炎症性腸疾患 (IBD)、大腸炎**  
加水分解されたサーモン蛋白質や米がベースとなっているスペシフィック CΩD-HYは高消化性かつ低アレルゲンであり、消化吸収不良による消化器症状を呈する犬に配慮されています。さらに、魚油 (EPA、DHA) やルリチン油 (GLA) に含まれるオメガ脂肪酸が、炎症状態にある犬の体調維持に役立ちます。

### 推奨できないケース

- 免疫不全の犬
- 血液凝固異常のある犬

### 栄養組成の特長



加水分解  
サケ蛋白

3000ダルトン未満の加水分解したサーモン蛋白質を使用し、蛋白質源を米だけに制限することで、高消化性ならびに低アレルギー性となっています。



ビタミンとミネラル  
↑  
VITAMIN & MINERAL

ビタミンA、E、B群ならびに亜鉛とセレンを増量して含むことで皮膚と被毛の健康の維持に配慮しています。



すべての年齢

発育期ならびに成犬の栄養要求を満たす総合栄養食タイプの食事です。子犬にも給与可能です。



SUPERIOR  
EPA  
DHA  
GLA  
高EPA、  
DHA&GLA

魚油由来のオメガ-3脂肪酸であるEPA、DHAならびにルリチン由来のオメガ-6脂肪酸であるGLA (ガンマリノレン酸) を高濃度に含むことで、アトピーの犬の皮膚と被毛の健康の維持を助けます。



高消化性

高品質かつ高消化性の原材料を使用することで、とりわけ、小腸性の下痢に配慮しています。

### 追加情報

- 食物アレルギーとアトピーを併発する犬に配慮し、スペシフィック CΩD-HYは加水分解したサケ蛋白質と米をベースにし、高濃度の脂肪酸 (EPA、DHA、GLA) を配合した総合栄養食タイプの低アレルギー食となっています。
- アレルギー症状を回避するために低アレルギー性フード以外の食材を与えないことが重要です。オメガ-3脂肪酸には炎症のコントロールに役立つことが知られています。IBD、大腸炎、関節炎などの炎症性疾患にも食物アレルギー的な素因があるとされています。
- 高品質・高消化性の原材料、低繊維、ならびに増量した電解質の栄養特性は、急性吸収不良、消化不良、膵外分泌不全に関連した消化管の問題を持った犬の管理に役立ちます。
- 小腸性の下痢の犬には1日の給与量を3~5回に分けて与えることが推奨されます。
- サイリウム種皮は水溶性繊維で大量の水分を吸収してゲル化する特性があり、消化管の運動機能の調節に有益です。
- 膵外分泌不全の犬は膵臓からの消化酵素の分泌が著しく低下しているため、高消化性の食事は膵外分泌不全の犬に適しています。  
(膵外分泌不全の犬には、酵素製剤の併用が推奨されます。)
- 食物アレルギー時の食事管理には、6~8週間継続して給与することを推奨します。

## スペシフィック® CΩD-HY: ドライタイプ

### 原材料

米、米蛋白、魚油、蛋白加水分解物 (サケ)、粉末セルロース、ミネラル類 (Ca、P、Na、K、I、Fe、Zn、Cu、Mn、Se)、ビタミン類 (VA、VB1、VB2、B6、B12、ナイアシン、コリン、パントテン酸、ピオチン、葉酸、VC、VD3、VE、VK)、ルリチン油、サイリウム種皮  
酸化防止剤: BHA、BHT

合成着色料、合成フレーバーは含みません。  
(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)

### 主な成分

成分	単位	製品100g 当たり	製品100kcal 当たり
代謝エネルギー	kcal	392	—
粗蛋白質	g	22.8	5.8
粗脂肪	g	15.3	3.9
炭水化物 (NFE)	g	40.8	10.4
灰分	g	6.5	1.7
粗繊維	g	6.1	1.6
カルシウム	g	1.08	0.28
リン	g	0.88	0.22
マグネシウム	g	0.06	0.015
ナトリウム	g	0.33	0.08
カリウム	g	0.75	0.19
鉄	mg	12.8	3.3
亜鉛	mg	23.9	6.1
銅	mg	1.46	0.37
セレン	mg	0.048	0.012
タウリン	mg	—	—
L-カルニチン	mg	—	—
オメガ-3 脂肪酸	g	2.37	0.61
オメガ-3:オメガ-6		1:1	1:1
水分	g	8.5	—
プリン	g	—	—
EPA	g	0.73	0.19
DHA	g	0.96	0.25
GLA	g	0.08	0.02

### 1日当たりの給与量\*

kg	[成長期前半]		[成長期後半]		理想体重	やせぎみ	太りきみ
	50%以下	51-100%	g	g			
1	61	46	26	31	21		
1.5	83	62	35	42	28		
2	103	77	43	52	34		
3	139	104	58	70	47		
4	173	129	72	87	58		
5	204	153	86	103	69		
6	234	175	98	118	79		
8	290	218	122	146	98		
10	343	257	144	173	115		
12	393	295	165	198	132		
14	442	331	185	223	148		
16	488	366	205	246	164		
18	533	400	224	269	179		
20	577	433	242	291	194		
25	682	512	287	344	229		

\*「1日当たりの給与量」は品種、環境、季節、活動量などにより個々のエネルギー要求量は変化します。したがって状態や体重を観察し、給与量を調節することを推奨します。

犬用療法食

猫用療法食

犬猫用療法食

プレミアム・メンテナンス

# スペシフィック® CRD-1/CRW-1 ウェイト・マネージメント



## CRD-1: ドライタイプ

2kg 7.5kg

<原寸大>



## CRW-1: ウェットタイプ

100g 300g

<原寸大>

合成着色料、合成フレーバーは含みません。  
(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)



### 対象

- **肥満**  
エネルギー量を制限し、蛋白質やビタミン、ミネラル含有量を増量させ、摂取エネルギー量が少なくても、各栄養分の栄養要求量が満たされるように設計されているため、肥満犬の減量用フードとして適しています。
- **糖尿病**  
エネルギー量を制限し、食後の血糖値の上昇を穏やかにする全粒小麦とオート麦(えん麦)などGI値の低い穀物を配合することで糖尿病の犬に適した食事療法食です。さらに食後の血糖値の上昇に配慮するため、高繊維組成となっています。
- **高脂血症や胆汁うっ滞**  
高脂血症や胆汁うっ滞では、脂質の摂取を制限することが推奨されています。スペシフィック CRD-1/CRW-1では脂質を最小限まで制限することで、このような臨床症状の犬に配慮しています。
- **大腸炎、慢性下痢症、便秘**  
豊富に配合された繊維(食物繊維および不溶性繊維)が便中の余分な水分を吸収、保持し、消化管を刺激して、適切な腸管の蠕動運動を促すことで、これらの臨床症状に配慮しています。

### 推奨できないケース

- 子犬、妊娠あるいは授乳中の母犬など高エネルギーを必要とする犬

### 栄養組成の特長

<p>CRD-1 283 kcal CRW-1 70 kcal 100g</p> <p>高繊維、低エネルギー</p>	<p>低脂肪・高繊維により低エネルギー密度になっているため、減量期間中でも、十分な食事量を与えることができます。</p>	<p>L-carnitine</p> <p>L-カルニチン配合</p> <p>L-カルニチンは脂肪の代謝に役立ち、減量中の犬の筋肉の温存に配慮しています。</p>
<p>高蛋白質</p>	<p>蛋白質含量が高く、減量中の筋肉量の維持と、満腹感に配慮しています。</p>	<p>皮膚、被毛&amp;関節サポート</p> <p>オメガ-3脂肪酸であるEPAとDHAが肥満した犬の健康な関節、そして健康的な皮膚と被毛の維持を助けます。</p>
<p>Fibre ↑ Glycemic index</p>	<p>[CRD-1] ↑ 繊維・GI値、糖尿病</p> <p>[CRD-1]では全粒小麦とオート麦(えん麦)などGI値の低い穀物配合、高繊維ならびにクロムを含むことで、食後の高血糖に配慮しています。</p>	<p>Fibre ↑ Complex carbohydrates</p> <p>[CRW-1] ↑ 繊維・複合炭水化物、糖尿病</p> <p>[CRW-1]では複合炭水化物と高繊維の栄養特性が食後の急激な血糖値上昇を抑制することで、健康な血糖値の維持に配慮しています。</p>

### 追加情報

- 1日当たりの給与量を2回に分けて与えることが推奨されます。
- 増量された可溶性ならびに不溶性繊維により、消化管の運動性と健康に配慮しています。
- 脂肪含量を低減することで、胆汁うっ滞ならびに高脂血症に配慮しています。
- 給与量は一般的に制限されているので、ミネラル類と脂溶性ビタミン類は若干増量しています。
- 目標体重に達したら、犬の体重の維持のためにスペシフィック CRD-2を与えることが推奨されます。

## スペシフィック® CRD-1: ドライタイプ

### 原材料

小麦、魚粉、粉末セルロース、トウモロコシ蛋白、オート麦(えん麦)、酵母、ビートパルプ、蛋白加水分解物(家禽)、ジャガイモ蛋白、魚油、ミネラル類(Ca、Na、K、Fe、Zn、Cu、I)、ビタミン類(VA、VB1、VB2、VB6、VB12、ナイアシン、コリン、パントテン酸、ピオチン、葉酸、VC、VD3、VE、VK)、米、サイリウム種皮、メチオニン、L-カルニチン  
酸化防止剤:BHA、BHT

合成着色料、合成フレーバーは含みません。(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)

### 主な成分

成分	単位	製品100g当たり	製品100kcal当たり
代謝エネルギー	kcal	283	—
粗蛋白質	g	29.7	9.3
粗脂肪	g	5.6	1.8
炭水化物(NFE)	g	37.4	11.7
灰分	g	5.9	1.8
粗繊維	g	12.9	4
カルシウム	g	0.85	0.27
リン	g	0.73	0.23
マグネシウム	g	0.1	0.031
ナトリウム	g	0.28	0.09
カリウム	g	0.75	0.24
鉄	mg	15	4.7
亜鉛	mg	17.7	5.5
銅	mg	1.1	0.34
セレン	mg	0.048	0.015
タウリン	mg	—	—
L-カルニチン	mg	30	9
オメガ-3 脂肪酸	g	0.62	0.19
オメガ-3:オメガ-6		1:2	1:2
水分	g	8.5	—
プリン	g	—	—
EPA	g	—	—
DHA	g	—	—
GLA	g	—	—

### 1日当たりの給与量\*

kg	【体重維持】		【減量】
	理想体重	太りすぎ	肥満
1	31	28	17
1.5	43	39	23
2	53	48	29
3	72	65	39
4	89	81	48
5	105	95	57
6	121	109	66
8	150	136	81
10	177	160	96
12	203	184	110
14	228	206	124
16	252	228	137
18	275	249	149
20	298	269	162
25	352	318	191

## スペシフィック® CRW-1: ウェットタイプ

### 原材料

豚肉、トウモロコシ、粉末セルロース、卵、ミネラル類(Ca、P、K、Mn、Zn、Cu)、デキストロース、魚油、サイリウム種皮、アスコルビン酸、ビタミン類(VB1、VB2、VB6、VB12、ナイアシン、パントテン酸、ピオチン、葉酸、VC、VD3、VE、VK、塩化コリン)、L-カルニチン、増粘多糖類

酸化防止剤、合成着色料、合成フレーバーは含みません。(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)

### 主な成分

成分	単位	製品100g当たり	製品100kcal当たり
代謝エネルギー	kcal	70	—
粗蛋白質	g	7.1	9.1
粗脂肪	g	2	2.6
炭水化物(NFE)	g	8	10.2
灰分	g	1.2	1.5
粗繊維	g	4	5.1
カルシウム	g	0.2	0.25
リン	g	0.13	0.17
マグネシウム	g	0.02	0.025
ナトリウム	g	0.07	0.08
カリウム	g	0.15	0.19
鉄	mg	3	3.8
亜鉛	mg	3.9	5
銅	mg	0.22	0.28
セレン	mg	0.007	0.008
タウリン	mg	—	—
L-カルニチン	mg	8	10
オメガ-3 脂肪酸	g	0.1	0.13
オメガ-3:オメガ-6		1:2	1:2
水分	g	77.7	—
プリン	g	—	—
EPA	g	—	—
DHA	g	—	—
GLA	g	—	—

### 1日当たりの給与量\*

kg	【体重維持】		【減量】
	理想体重	太りすぎ	肥満
1	128	116	70
1.5	174	157	94
2	215	195	117
3	292	264	158
4	362	328	197
5	428	387	232
6	491	444	266
8	609	551	331
10	720	651	391
12	826	747	448
14	927	839	503
16	1024	927	556
18	1119	1012	607
20	1211	1096	657
25	1432	1295	777

\*減量プログラム中は、スペシフィック CRD-1/CRW-1「体重減量」の健康な犬用の推奨給与量の60%を与える事が推奨されます。もし、犬の減量ができない場合は、さらに1日当たりの給与量を減らす必要があると思われる。 「1日当たりの給与量」は品種、環境、季節、活動量などにより個々のエネルギー要求量は変化します。したがって状態や体重を観察し、給与量を調節することを推奨します。

犬用療法食

猫用療法食

犬猫用療法食

プレミアム・メンテナンス

# スペシフィック® CRD-2 ウェイト・メンテナンス



## CRD-2: ドライタイプ

2kg

<原寸大>

合成着色料、合成フレーバーは含みません。  
(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)



### 対象

#### ● 減量後の体重管理・肥満の予防

エネルギー量を適度に制限し、蛋白質やビタミン、ミネラル含有量を増量させ、摂取エネルギー量が少なくても、各栄養分の栄養要求量が満たされるように設計されているため、太りやすい犬や減量後の体重管理が必要な犬に配慮しています。

#### ● 糖尿病

エネルギー量を制限し、食後の血糖値の上昇を穏やかにする繊維の含有量を増量することで糖尿病の犬に配慮しています。

#### ● 高脂血症や胆汁うっ滞

高脂血症や胆汁うっ滞では、脂質の摂取を制限することが推奨されています。スペシフィック CRD-2では脂質を制限することで、このような臨床症状の犬に配慮しています。

#### ● 大腸炎、慢性下痢症、便秘

豊富に配合された繊維(食物繊維および不溶性繊維)が便中の余分な水分を吸収、保持し、消化管を刺激することで適切な腸管の蠕動運動を促すことで、これらの臨床症状に配慮しています。

### 推奨できないケース

- 子犬、妊娠あるいは授乳中の母犬など高エネルギーを必要とする犬

### 栄養組成の特長

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p><b>312 kcal</b> 100 g</p> <p>高繊維、エネルギー中等度制限</p> </div>	<p>低脂肪・高繊維により低エネルギー密度になっているため、減量ならびにウェイト・コントロール期間中でも、十分な食事量を与えることができます。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p><b>L-carnitine</b></p> <p>L-カルニチン配合</p> </div> <p>L-カルニチンは脂肪の代謝に役立ち、減量中の犬の筋肉の温存に配慮しています。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>皮膚・被毛&amp;関節サポート</p> </div>	<p>オメガ-3脂肪酸であるEPAとDHAが過体重犬の健康な関節、そして健康的な皮膚と被毛の維持を助けます。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>蛋白質中等度増量</p> </div> <p>蛋白質を中等度に増量することで、筋肉量の維持に配慮しています。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>Fibre</b> Complex carbohydrates</p> <p>↑ 繊維・複合炭水化物、糖尿病</p> </div>	<p>高繊維・複合炭水化物の栄養特性が血糖値の急激な上昇を抑制することで、糖尿病の犬に配慮しています。</p>	

### 追加情報

- スペシフィック CRD-2は減量プログラムが成功した犬、ならびに避妊去勢後もしくは運動量の少ない犬に推奨されます。
- 1日当たりの給与量を2回に分けて与えることが推奨されます。
- 増量された可溶性ならびに不溶性繊維により、消化管の運動性と健康に配慮しています。
- 脂肪含量を低減することで、胆汁うっ滞ならびに高脂血症に配慮しています。
- スペシフィック CRD-2の給与量は一般的に制限されていますので、ミネラル類と脂溶性ビタミン類は若干増量しています。

## スペシフィック® CRD-2: ドライタイプ

### 原材料

小麦、魚粉、トウモロコシ蛋白、粉末セルロース、ビートパルプ、蛋白加水分解物(家禽)、卵、米、動物油脂(鶏)、ミネラル類(Ca、P、K、Na、Fe、Mn、Zn、Cu、I、Se)、ジャガイモ蛋白、魚油、ビタミン類(VA、VB1、VB2、VB6、VB12、ナイアシン、パントテン酸、ピオチン、葉酸、VC、VD3、VE、VK)、サイリウム種皮、メチオニン、L-カルニチン  
酸化防止剤:BHA、BHT、没食子酸プロピル

合成着色料、合成フレーバーは含みません。(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)

### 主な成分

成分	単位	製品100g当たり	製品100kcal当たり
代謝エネルギー	kcal	312	—
粗蛋白質	g	23.8	6.8
粗脂肪	g	6.4	1.8
炭水化物(NFE)	g	49.8	14.1
灰分	g	5.3	1.5
粗繊維	g	6.2	1.8
カルシウム	g	0.88	0.25
リン	g	0.77	0.22
マグネシウム	g	0.09	0.026
ナトリウム	g	0.26	0.07
カリウム	g	0.7	0.2
鉄	mg	14.5	4.1
亜鉛	mg	19	5.4
銅	mg	0.91	0.26
セレン	mg	0.05	0.014
タウリン	mg	—	—
L-カルニチン	mg	30	9
オメガ-3 脂肪酸	g	0.43	0.12
オメガ-3:オメガ-6		1:3	1:3
水分	g	8.5	—
プリン	g	—	—
EPA	g	—	—
DHA	g	—	—
GLA	g	—	—

### 1日当たりの給与量\*

kg	【体重維持】		【減量】
	理想体重	太りすぎ	肥満
1	29	26	16
1.5	39	35	21
2	48	43	26
3	65	59	35
4	81	73	44
5	96	86	52
6	110	99	59
8	136	123	74
10	161	145	87
12	184	167	100
14	207	187	112
16	229	207	124
18	250	226	136
20	270	244	147
25	319	289	173

\*「1日当たりの給与量」は品種、環境、季節、活動量などにより個々のエネルギー要求量は変化します。したがって状態や体重を観察し、給与量を調節することを推奨します。

犬用療法食

猫用療法食

犬猫用療法食

プレミアム・メンテナンス

# スペシフィック® FCD/FCW

低pH メンテナンス



## FCD: ドライタイプ

1.2kg 3kg

<原寸大>



## FCW: ウェットタイプ

100g

<原寸大>

合成着色料、合成フレーバーは含みません。  
(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)



### 対象

#### ● ストルバイト尿石症

ストルバイトの構成成分であるリン、マグネシウムの含有量を制限することで、ストルバイト尿石症の猫に配慮しています。また、ミネラルを含む成分量を調整することで、低pH尿の産生を助け、ストルバイトが析出(結晶化)しにくくなっています。

#### ● 尿中ストルバイト結晶およびシュウ酸カルシウム結晶

ミネラル含有量のバランスを調整することで、ストルバイト結晶およびシュウ酸カルシウム結晶のRSS(相対的過飽和)値の低い尿が産生され、両結晶の形成のリスクを低減します。

#### ● 猫特発性膀胱炎(FIC): FCW

猫特発性膀胱炎に罹患する猫には、水分含有量の高いウェットフードが推奨されます。

### 推奨できないケース

- 尿酸性化剤の併用
- 6ヶ月齢未満の子猫、ならびに妊娠あるいは授乳期の母猫
- 代謝性ならびに腎性アシドーシスを呈する症例

### 栄養組成の特長



低RSS:ストルバイトとシュウ酸塩  
尿の不飽和ならびに準過飽和状態を維持するために、ストルバイトとシュウ酸カルシウム成分のRSS値が低い尿を産生。



低マグネシウム・リン  
ストルバイト結晶と尿石の再発に配慮し、ストルバイトの成分であるマグネシウムとリンの含量を制限しています。



pHコントロール  
pHを6.4未満にすることで、ストルバイト結晶の溶解を助け、結晶の析出のリスクを低減させることに役立ちます。



高消化性  
高品質かつ高消化性の原材料を使用することで、食事からの適切な栄養素の吸収を助けます。



皮膚、被毛 & 関節サポート  
オメガ-3脂肪酸であるEPAとDHAが健康的な皮膚、被毛そして関節の維持を助けます。

### 追加情報

- 1日量を3~4回に分けて与えることで、食後の尿pH上昇(一過性のアルカリ尿)を抑えます。
- ストルバイトはいくつかあるミネラルタイプのうちの一つです。ストルバイト以外の尿石には別の管理が必要となりますので、尿石のミネラルタイプを特定することが重要です(尿石管理チャート<43ページ>参照)。

### 補足情報

- シュウ酸カルシウム、尿酸アンモニウムもしくはシスチン尿石の猫にはスペシフィック FCD/FCWが推奨されます。
- ストルバイト尿石を形成しやすい肥満猫にはスペシフィック FRDが推奨されます。
- FICを再発しやすい猫には、水分含有量の高いウェットタイプの製品が推奨されます。(スペシフィック FCW)

## スペシフィック® FCD: ドライタイプ

### 原材料

トウモロコシ蛋白、トウモロコシ、卵、小麦、動物油脂(豚)、魚粉、ジャガイモ蛋白、米、ミネラル類(Ca、P、K、Na、Se、I、Fe、Mn、Zn、Cu)、デキストロース、塩化アンモニウム、ビタミン類(VA、VB1、VB2、VB6、VB12、ナイアシン、コリン、パントテン酸、ピオチン、葉酸、VC、VD3、VE、VK)、粉末セルロース、蛋白加水分解物(魚)、魚油、発酵ホエイ蛋白、メチオニン、サイリウム種皮、タウリン  
酸化防止剤:BHA、BHT、没食子酸プロピル

合成着色料、合成フレーバーは含みません。(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)

### 主な成分

成分	単位	製品100g 当たり	製品100kcal 当たり
代謝エネルギー	kcal	446	—
粗蛋白質	g	30.6	6.9
粗脂肪	g	22	4.9
炭水化物(NFE)	g	31.3	7
灰分	g	6	1.3
粗繊維	g	1.6	0.3
カルシウム	g	0.7	0.16
リン	g	0.59	0.13
マグネシウム	g	0.05	0.011
ナトリウム	g	0.39	0.09
カリウム	g	1.1	0.25
鉄	mg	13	2.92
亜鉛	mg	21.4	4.8
銅	mg	0.95	0.21
セレン	mg	0.052	0.012
タウリン	mg	120	27
L-カルニチン	mg	—	—
オメガ-3 脂肪酸	g	0.49	0.11
オメガ-3:オメガ-6		1:6	1:6
水分	g	8.5	—
EPA	g	—	—
DHA	g	—	—
GLA	g	—	—

### 1日当たりの給与量\*

kg	理想体重	やせぎみ	太りぎみ
0.5	11	13	8
1	18	21	14
1.5	24	29	19
2	30	36	24
2.5	35	42	28
3	40	48	32
3.5	45	54	36
4	50	60	40
4.5	55	66	44
5	59	71	47
6	68	81	54
7	76	91	61
8	84	101	67
9	92	110	74
10	100	119	80

## スペシフィック® FCW: ウェットタイプ

### 原材料

豚肉、牛肉、トウモロコシ、ヒマワリ油、卵、魚油、ミネラル類(Ca、K、P、Fe、Mn、Zn)、ホエイパウダー、米、サイリウム種皮、メチオニン、粉末セルロース、キシロース、タウリン、クエン酸、ビタミン類(VB1、VB2、VB6、VB12、ナイアシン、パントテン酸、ピオチン、葉酸、VC、VD3、VE、VK、塩化コリン)、増粘多糖類

酸化防止剤、合成着色料、合成フレーバーは含みません。(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)

### 主な成分

成分	単位	製品100g 当たり	製品100kcal 当たり
代謝エネルギー	kcal	144	—
粗蛋白質	g	11	7.6
粗脂肪	g	8.9	6.2
炭水化物(NFE)	g	5.1	3.5
灰分	g	1.3	0.9
粗繊維	g	0.6	0.4
カルシウム	g	0.21	0.15
リン	g	0.18	0.13
マグネシウム	g	0.015	0.01
ナトリウム	g	0.15	0.1
カリウム	g	0.36	0.25
鉄	mg	5.4	3.77
亜鉛	mg	3.6	2.51
銅	mg	0.21	0.15
セレン	mg	0.015	0.01
タウリン	mg	91	63
L-カルニチン	mg	—	—
オメガ-3 脂肪酸	g	0.5	0.35
オメガ-3:オメガ-6		1:5	1:5
水分	g	73.1	—
EPA	g	—	—
DHA	g	—	—
GLA	g	—	—

### 1日当たりの給与量\*

kg	理想体重	やせぎみ	太りぎみ
0.5	32	39	26
1	55	66	44
1.5	74	89	59
2	92	110	74
2.5	109	130	87
3	125	149	100
3.5	140	168	112
4	155	185	124
4.5	169	203	135
5	183	219	146
6	209	251	168
7	235	282	188
8	260	312	208
9	284	341	227
10	307	369	246

\*「1日当たりの給与量」は品種、環境、季節、活動量などにより個々のエネルギー要求量は変化します。したがって状態や体重を観察し、給与量を調節することを推奨します。

スペシフィック®

# FDW

リミテッド・プロテイン



FDW: ウェットタイプ

100g

<原寸大>

合成着色料、合成フレーバーは含みません。  
(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)



## 対象

### ● 食物アレルギーおよび食物不耐症

原材料の蛋白質源を制限することにより[羊肉(ラム)と米]、皮膚や消化器症状を呈する食物アレルギーの猫に配慮しています。  
また、食物不耐症の原因となる乳糖やグルテンを含みません。

### ● 膵外分泌不全、下痢ならびに嘔吐、消化不良・吸収不良

消化性の高い原材料を使用することで、このような症状の猫の消化器症状に配慮しています。

## 推奨できないケース

- 子猫、妊娠あるいは授乳中の母猫
- 羊肉(ラム)や米で過敏性反応を呈する猫

## 栄養組成の特長

<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p><b>Lamb &amp; rice</b></p> <p>羊肉(ラム)と米: 食物有害対応</p> </div>	<p>原材料の蛋白質源を羊肉と米に制限することで、食物アレルギーの猫に配慮しています。</p>	<p>高消化性</p>	<p>高品質かつ高消化性の原材料を使用することで、小腸性の下痢に配慮しています。</p>
<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px;"> <p><b>Psyllium husk fibres</b></p> <p>サイリウム種皮繊維: 消化器サポート</p> </div>	<p>サイリウム種皮は水溶性繊維で大量の水分を吸収してゲル化する特性があり、消化管の健康的な運動機能の維持に適しています。</p>		

## 追加情報

- スペシフィック FDWは原材料の種類が制限されている猫用の総合栄養食タイプの食事です。
- アレルギー症状を回避するために低アレルギー性食以外の食材を与えないことが重要です。
- 脂肪、蛋白質ならびに炭水化物の消化性に優れた食事は、下痢、大腸炎ならびに放屁や消化不良時の管理に適しています。
- 小腸性の下痢の猫には1日の給与量を3~5回に分けて与えることが推奨されます。
- 健康な皮膚と被毛の状態の維持に配慮し、銅と亜鉛の含量を増量しています。
- 膵外分泌不全の猫は膵臓からの消化酵素の外分泌が著しく低下しているため、高消化性の食事は、膵外分泌不全の猫に適しています。  
(膵外分泌不全の猫には、膵酵素製剤の併用が推奨されます。)

## スペシフィック® FDW: ウェットタイプ

### 原材料

羊肉(ラム)、米、ヒマワリ油、ミネラル類(Ca、P、K、Fe、Mn、Zn)、サイリウム種皮、キシロース、ビタミン類(VA、VB1、VB2、VB6、VB12、ナイアシン、パントテン酸、ピオチン、葉酸、VC、VD3、VE、VK、塩化コリン)、タウリン、グリシン、アスコルビン酸、メチオニン、システイン

酸化防止剤、合成着色料、合成フレーバーは含みません。(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)

### 主な成分

成分	単位	製品100g 当たり	製品100kcal 当たり
代謝エネルギー	kcal	141	—
粗蛋白質	g	9	6.4
粗脂肪	g	9	6.4
炭水化物(NFE)	g	6	4.3
灰分	g	1.5	1.1
粗繊維	g	0.4	0.3
カルシウム	g	0.24	0.17
リン	g	0.19	0.14
マグネシウム	g	0.014	0.01
ナトリウム	g	0.07	0.05
カリウム	g	0.21	0.15
鉄	mg	7.1	5.02
亜鉛	mg	8.3	5.86
銅	mg	0.35	0.25
セレン	mg	0.012	0.008
タウリン	mg	88.4	63
L-カルニチン	mg	—	—
オメガ-3 脂肪酸	g	0.05	0.04
オメガ-3:オメガ-6		1:86	1:86
水分	g	74.1	—
EPA	g	—	—
DHA	g	—	—
GLA	g	—	—

### 1日当たりの給与量\*

kg	理想体重	やせぎみ	太りぎみ
0.5	33	40	27
1	56	67	45
1.5	76	91	61
2	94	113	75
2.5	111	133	89
3	127	153	102
3.5	143	172	114
4	158	190	127
4.5	173	207	138
5	187	224	150
6	214	257	172
7	241	289	193
8	266	319	213
9	291	349	233
10	315	377	252

\*「1日当たりの給与量」は品種、環境、季節、活動量などにより個々のエネルギー要求量は変化します。したがって状態や体重を観察し、給与量を調節することを推奨します。

犬用療法食

猫用療法食

犬猫用療法食

プレミアム・メンテナンス

# スペシフィック® FKD / FKW

低Na-リン-プロテイン



## FKD: ドライタイプ

1kg

<原寸大>



## FKW: ウェットタイプ

100g

<原寸大>

合成着色料、合成フレーバーは含みません。  
(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)



本製品は酸化防止剤として、  
酸化防止剤を使用しています。



メタリックブルー・お魚由来の酸化防止剤

### 対象

#### ● 慢性腎不全 (あるいは慢性腎臓病)

腎臓への負担を考慮してリンと蛋白質の含有量を制限しています。また、ナトリウムを制限することで体液貯留や糸球体高血圧にも配慮しています。

#### ● 心不全・高血圧・浮腫

ナトリウムを制限し、心血管系への負担を減らすことでうっ血性心不全の猫や、うっ血性心不全に伴う高血圧あるいは浮腫を呈する猫に推奨されます。

#### ● 肝不全 (胆汁うっ滞の猫を除く)

蛋白質の含有量を制限することで、肝不全の猫にみられる高アンモニア血症や肝性脳症、腎不全の高窒素血症に配慮しています。

#### ● 尿酸塩、シュウ酸塩またはシスチン尿石症

シュウ酸塩およびシスチン、尿酸塩の尿中濃度の低減に配慮して、蛋白質含有量を制限しています。

また、これらの尿石が析出(結晶化)しにくいアルカリ尿が産生されやすいように、ミネラル類の成分を調整しています。

### 推奨できないケース

- 子猫、妊娠あるいは授乳中の母猫
- 胆汁うっ滞に罹患している猫: 脂肪含量の低い食事(スペシフィック FRD/FRWなど)が推奨されます
- ストルバイト尿石症に罹患している猫

### 栄養組成の特長



リン↓、腎臓サポート  
リンを制限することにより、高リン血症と腎不全の進行遅延に配慮しています。



Ω、心臓・腎臓サポート  
オメガ-3脂肪酸であるEPAとDHAが健康な心臓機能の維持をサポートし、また腎臓の健康維持をサポートします。



蛋白質↓、肝臓と腎臓サポート  
蛋白質の含有量を低減することで、腎不全の猫の高窒素血症、肝不全の猫の高アンモニア血症および肝性脳症に配慮しています。高生物価の蛋白質を含むことで十分な量の必須アミノ酸の供給を助けます。



ナトリウム↓、心臓と腎臓サポート  
ナトリウム含量を制限することにより、心臓、腎臓、肝臓の健康に配慮しています。



泌尿器サポート  
シュウ酸塩、シスチン、尿酸塩の尿中濃度の低減に配慮し、蛋白質含有量を制限。また、尿中のシュウ酸カルシウム、シスチン、ならびに尿酸塩結晶の析出に適さないアルカリ尿の産生により、健康な尿路に配慮しています。

### 追加情報

- 銅の排泄能が低下している可能性のある肝臓病の猫に配慮して、銅含量は低減されています。
- 腎臓病の猫の血液中カリウム値の維持に配慮して、カリウムの含量を増加しています。
- 心臓病の猫では利尿剤の併用による、尿中排泄の増加があることを考慮し、水溶性ビタミンならびにカリウムが増量されています。
- L-カルニチンとタウリンを補充することで、心筋の機能の維持に配慮しています。
- クエン酸カリウムを含むことで、シュウ酸とカルシウムの結合を阻害し、シュウ酸カルシウム塩の産生に配慮しています。
- 優れた嗜好性により、食欲が低い場合でも栄養要求を満たせるように配慮しています。

### スペシフィック® FKD: ドライタイプ

#### 原材料

小麦、トウモロコシでんぷん、卵、トウモロコシ蛋白、魚油、動物油脂(豚)、米、粉末セルロース、ジャガイモ蛋白、ミネラル類(Ca、K、Na、Se、Fe、Zn、Mn)、ビタミン類(VA、VB1、VB2、VB6、VB12、ナイアシン、コリン、パントテン酸、ピオチン、葉酸、VD3、VE、VK)、ナンキョクオキアミ、魚粉、蛋白加水分解物(魚)、塩化アンモニウム、タウリン、サイリウム種皮、クエン酸カリウム、トリプトファン、リジン、L-カルニチン、酸化防止剤:BHA、BHT、没食子酸プロピル

合成着色料、合成フレーバーは含みません。(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)  
本製品にはEPAを含む魚油が多く含まれているため、独特の香りがありますが、品質の異常ではありませんので、安心して与えていただけます。また、製品が油っぽいと感じることもありますが、これも魚油の性質によるものであり、品質には問題ございません。

#### 主な成分

成分	単位	製品100g 当たり	製品100kcal 当たり
代謝エネルギー	kcal	439	—
粗蛋白質	g	23	5.2
粗脂肪	g	22.5	5.1
炭水化物(NFE)	g	36.2	8.2
灰分	g	5.7	1.3
粗繊維	g	4.1	0.9
カルシウム	g	0.66	0.15
リン	g	0.39	0.09
マグネシウム	g	0.06	0.014
ナトリウム	g	0.2	0.05
カリウム	g	1.28	0.29
鉄	mg	19.8	4.51
亜鉛	mg	21.8	4.97
銅	mg	0.57	0.13
セレン	mg	0.052	0.012
タウリン	mg	260	59
L-カルニチン	mg	8	2
オメガ-3 脂肪酸	g	2.1	0.48
オメガ-3:オメガ-6		1:1	1:1
水分	g	8.5	—
EPA	g	0.56	0.13
DHA	g	0.9	0.21
GLA	g	—	—

### スペシフィック® FKW: ウェットタイプ

#### 原材料

豚肉、魚類、ヒマワリ油、トウモロコシ、魚油、卵、粉末セルロース、ミネラル類(Ca、K、Fe、Mn、Zn)、サイリウム種皮、米、ビタミン類(VB1、VB2、VB6、VB12、ナイアシン、パントテン酸、ピオチン、葉酸、VC、VD3、VE、VK、塩化コリン)、タウリン、メチオニン、キシロース、L-カルニチン、アスコルビン酸、増粘多糖類

酸化防止剤、合成着色料、合成フレーバーは含みません。(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)

#### 主な成分

成分	単位	製品100g 当たり	製品100kcal 当たり
代謝エネルギー	kcal	166	—
粗蛋白質	g	9.9	5.9
粗脂肪	g	12.5	7.5
炭水化物(NFE)	g	3.6	2.2
灰分	g	1.5	0.9
粗繊維	g	1.4	0.8
カルシウム	g	0.17	0.1
リン	g	0.14	0.08
マグネシウム	g	0.013	0.008
ナトリウム	g	0.08	0.05
カリウム	g	0.49	0.29
鉄	mg	8.4	5.02
亜鉛	mg	9.1	5.48
銅	mg	0.17	0.1
セレン	mg	0.014	0.008
タウリン	mg	118	71
L-カルニチン	mg	28	17
オメガ-3 脂肪酸	g	1.08	0.65
オメガ-3:オメガ-6		1:4	1:4
水分	g	71.1	—
EPA	g	0.22	0.13
DHA	g	0.47	0.28
GLA	g	—	—

#### 1日当たりの給与量\*

	理想体重	やせぎみ	太りすぎ
kg	g	g	g
0.5	11	13	9
1	18	22	14
1.5	24	29	19
2	30	36	24
2.5	36	43	29
3	41	49	33
3.5	46	55	37
4	51	61	41
4.5	56	67	44
5	60	72	48
6	69	83	55
7	77	93	62
8	85	103	68
9	93	112	75
10	101	121	81

#### 1日当たりの給与量\*

	理想体重	やせぎみ	太りすぎ
kg	g	g	g
0.5	28	34	23
1	47	57	38
1.5	64	77	51
2	80	96	64
2.5	94	113	75
3	108	130	86
3.5	121	146	97
4	134	161	107
4.5	146	176	117
5	159	190	127
6	182	218	145
7	204	245	163
8	226	271	180
9	246	296	197
10	267	320	213

\*「1日当たりの給与量」は品種、環境、季節、活動量などにより個々のエネルギー要求量は変化します。したがって状態や体重を観察し、給与量を調節することを推奨します。

犬用療法食

猫用療法食

犬猫用療法食

プレミアム・メンテナンス

# スペシフィック® FRD/FRW

## ウェイト・マネージメント



**FRD: ドライタイプ**

0.9kg

<原寸大>



**FRW: ウェットタイプ**

100g

<原寸大>

合成着色料、合成フレーバーは含みません。  
(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)



### 対象

#### ● 肥満

エネルギー量を制限し、蛋白質やビタミン、ミネラル含有量を増量させ、摂取エネルギー量が少なくても、各栄養分の栄養要求量が満たされるように設計されているため、肥満猫の減量用フードとして適しています。

#### ● 糖尿病

エネルギー量を制限し、食後の血糖値の上昇を穏やかにする繊維の含有量を増量することで糖尿病の猫に配慮しています。

#### ● 高脂血症や胆汁うっ滞

高脂血症や胆汁うっ滞では、脂質の摂取を制限することが推奨されています。スペシフィック FRD/FRWでは脂質を最小限まで制限することで、このような臨床症状の猫に配慮しています。

#### ● 大腸炎、慢性下痢症、便秘

豊富に配合された繊維(食物繊維および不溶性繊維)が便中の余分な水分を吸収、保持し、消化管を刺激して、適切な腸管の蠕動運動を促すことで、これらの臨床症状に配慮しています。

### 推奨できないケース

- 子猫、妊娠あるいは授乳中の母猫など高エネルギーを必要とする猫

### 栄養組成の特長

**FRD 278 kcal**  
**FRW 66 kcal**  
100g

適切な減量のための低エネルギー

低脂肪・高繊維により低エネルギー密度になっているため、減量期間中でも十分な食事量を与えることができます。

**pH 6.0-6.4**

pHコントロール

[FRD]では尿のpHを6.4以下にすることで、尿路の健康に配慮しています。

皮膚、被毛 & 関節サポート

オメガ-3脂肪酸であるEPAとDHAが肥満した猫の健康な関節、そして健康な皮膚と被毛の維持を助けます。

**Fibre**  
Complex carbohydrates

複合炭水化物と高繊維質が食事からのグルコースの吸収を緩徐にすることで、健康な血糖値の維持に配慮しています。

高蛋白質

蛋白質含量が高く、減量中の筋肉量の維持と、満腹感に配慮しています。

### 追加情報

- 目標体重に達したら、猫の体重を定期的に観察し、必要に応じて給与量を調節することが重要です。
- 1日当たりの給与量を2回に分けて与えることが推奨されます。増量された可溶性ならびに不溶性繊維により、消化管の運動性と健康に配慮しています。
- 脂肪含量を低減することで、胆汁うっ滞ならびに高脂血症に配慮しています。
- 給与量は一般的に制限されているので、ミネラル類と脂溶性ビタミン類は若干増量しています。

### スペシフィック® FRD: ドライタイプ

#### 原材料

トウモロコシ蛋白、粉末セルロース、小麦、米、ジャガイモ蛋白、魚粉、オート麦(えん麦)、ミネラル類(Ca、P、K、Na、Se、I、Fe、Cu、Zn)、卵、動物油脂(豚)、塩化アンモニウム、蛋白加水分解物(魚)、ビタミン類(VA、VB1、VB2、VB6、VB12、ナイアシン、コリン、パントテン酸、ピオチン、葉酸、VC、VD3、VE、VK)、メチオニン、トウモロコシ、タウリン、L-カルニチン、酸化防止剤:BHA、BHT、没食子酸プロピル

合成着色料、合成フレーバーは含みません。(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)

#### 主な成分

成分	単位	製品100g当たり	製品100kcal当たり
代謝エネルギー	kcal	278	—
粗蛋白質	g	32.7	10.5
粗脂肪	g	6.9	2.2
炭水化物(NFE)	g	29.9	9.6
灰分	g	7.8	2.5
粗繊維	g	14.2	4.5
カルシウム	g	1.15	0.37
リン	g	0.65	0.21
マグネシウム	g	0.05	0.016
ナトリウム	g	0.5	0.16
カリウム	g	0.9	0.29
鉄	mg	14.6	4.67
亜鉛	mg	15	4.8
銅	mg	0.95	0.3
セレン	mg	0.036	0.012
タウリン	mg	90	29
L-カルニチン	mg	30	10
オメガ-3 脂肪酸	g	0.18	0.06
オメガ-3:オメガ-6		1:8	1:8
水分	g	8.5	—
EPA	g	—	—
DHA	g	—	—
GLA	g	—	—

### スペシフィック® FRW: ウェットタイプ

#### 原材料

豚肉、魚類、粉末セルロース、トウモロコシ、卵、米、サイリウム種皮、ミネラル類(Na、K、Mn、Zn、Cu)、ビタミン類(VB1、VB2、VB6、VB12、ナイアシン、パントテン酸、ピオチン、葉酸、VC、VD3、VE、VK、塩化コリン)、グルタミン酸ナトリウム、アスコルビン酸、キシロース、タウリン、L-カルニチン、増粘多糖類

酸化防止剤、合成着色料、合成フレーバーは含みません。(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)

#### 主な成分

成分	単位	製品100g当たり	製品100kcal当たり
代謝エネルギー	kcal	66	—
粗蛋白質	g	9	12.2
粗脂肪	g	2	2.7
炭水化物(NFE)	g	5	6.8
灰分	g	1.4	1.9
粗繊維	g	4	5.4
カルシウム	g	0.19	0.25
リン	g	0.15	0.21
マグネシウム	g	0.017	0.023
ナトリウム	g	0.12	0.17
カリウム	g	0.17	0.23
鉄	mg	3.7	5.02
亜鉛	mg	3.7	5.02
銅	mg	0.31	0.42
セレン	mg	0.006	0.008
タウリン	mg	46	63
L-カルニチン	mg	7	10
オメガ-3 脂肪酸	g	0.05	0.07
オメガ-3:オメガ-6		1:6	1:6
水分	g	78.6	—
EPA	g	—	—
DHA	g	—	—
GLA	g	—	—

#### 1日当たりの給与量\*

kg	理想体重	太りぎみ	肥満
0.5	15	12	10
1	25	20	16
1.5	34	27	22
2	42	34	28
2.5	50	40	33
3	58	46	37
3.5	65	52	42
4	71	57	46
4.5	78	62	51
5	84	67	55
6	97	77	63
7	109	87	71
8	120	96	78
9	131	105	85
10	142	114	92

#### 1日当たりの給与量\*

kg	理想体重	太りぎみ	肥満
0.5	64	51	41
1	107	85	69
1.5	145	116	94
2	180	144	117
2.5	212	170	138
3	243	195	158
3.5	273	219	178
4	302	242	196
4.5	330	264	214
5	357	286	232
6	409	328	266
7	460	368	299
8	508	406	330
9	555	444	361
10	601	480	390

\*減量プログラム中は、スペシフィック FRD/FRW「体重減少」の健康な猫用の推奨給与量の65%を与える事が推奨されます。もし、減量できない場合は、さらに1日当たりの給与量を減らす必要があると思われます。猫では肝リビドーシスの原因となる危険性がありますので、絶食もしくは急激な減量はさせないようにしてください。「1日当たりの給与量」は品種、環境、季節、活動量などにより個々のエネルギー要求量は変化します。したがって状態や体重を観察し、給与量を調節することを推奨します。

# スペシフィック® FSD/FSW

低pH スターター



## FSD: ドライタイプ

1.5kg

<原寸大>



## FSW: ウェットタイプ

100g

<原寸大>

合成着色料、合成フレーバーは含みません。  
(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)



### 対象

#### ● ストルバイト尿石症

ストルバイトの構成成分であるリン、マグネシウムの含有量を、スペシフィック FSD/FCWよりさらに制限することで、ストルバイト尿石症の猫に配慮しています。また、ミネラルを含む成分量を調整することで、低pH尿の産生を助け、ストルバイトが析出(結晶化)しにくくなっています。ナトリウム含有量の増量により、飲水量が増加し、尿量の増加に配慮しているため、尿中のストルバイト構成成分の希釈につながります。特にストルバイト尿石症に配慮した療法食の投与を開始する猫に適しています。

### 推奨できないケース

- シュウ酸カルシウム、尿酸アンモニウムまたはシスチン尿石症の猫
- 尿酸性化剤の併用
- 代謝性または腎性アシドーシスを呈する猫
- 心不全、高血圧、浮腫
- 子猫、妊娠あるいは授乳中の母猫

### 栄養組成の特長



ストルバイト結晶と尿石に配慮し、ストルバイトの成分であるマグネシウムとリンの含量を制限しています。



尿pHが6.0-6.3の範囲では、ストルバイト結晶を溶解し、同時に新規のストルバイト結晶の溶解度を高めることに役立ちます。



ナトリウムを増量して含むことで、飲水量増加を助けます。このことは尿中のストルバイトの成分を希釈し、排尿回数の増加を助けます。



オメガ-3脂肪酸であるEPAとDHAが健康的な皮膚、被毛そして関節の維持を助けます。

### 追加情報

- 1日量を3~4回に分けて与えることで、食後の尿pH上昇(一過性のアルカリ尿)を抑えます。
- ストルバイト尿石溶解後(通常1~2か月)は、状態を維持する目的で食事をスペシフィック FSD/FCWに変更してください。
- ストルバイト尿石を再発しやすい猫には、水分含有量の高いウェットタイプの製品が推奨されます。
- ストルバイト尿石は猫ではよく見られますが、すべての尿石がこのタイプとは限りません。異なる種類の尿石の管理には異なる食事管理が必要となりますので、尿石のミネラルタイプを特定することは必須です。(尿石管理チャート<43ページ>参照)

### スペシフィック® FSD: ドライタイプ

#### 原材料

卵、トウモロコシ、動物油脂(豚)、トウモロコシでんぷん、トウモロコシ蛋白、ジャガイモ蛋白、米、魚粉、ミネラル類(Ca、K、Na、Se、I、Fe、Cu、Zn、Mn)、小麦、粉末セルロース、蛋白加水分解物(魚)、ビタミン類(VA、VB1、VB2、VB6、VB12、ナイアシン、コリン、パントテン酸、ピオチン、葉酸、VC、VD3、VE、VK)、塩化アンモニウム、魚油、メチオニン、タウリン、酸化防止剤:BHA、BHT、没食子酸プロピル

合成着色料、合成フレーバーは含みません。(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)

#### 主な成分

成分	単位	製品100g 当たり	製品100kcal 当たり
代謝エネルギー	kcal	461	—
粗蛋白質	g	30	6.5
粗脂肪	g	26	5.6
炭水化物(NFE)	g	26.8	5.8
灰分	g	6.9	1.5
粗繊維	g	1.8	0.4
カルシウム	g	0.58	0.13
リン	g	0.48	0.1
マグネシウム	g	0.05	0.011
ナトリウム	g	0.77	0.17
カリウム	g	1.1	0.24
鉄	mg	19	4.12
亜鉛	mg	23	4.99
銅	mg	1.83	0.4
セレン	mg	0.052	0.011
タウリン	mg	150	33
L-カルニチン	mg	—	—
オメガ-3 脂肪酸	g	0.45	0.1
オメガ-3:オメガ-6		1:8	1:8
水分	g	8.5	—
EPA	g	—	—
DHA	g	—	—
GLA	g	—	—

#### 1日当たりの給与量\*

kg	理想体重	やせぎみ	太りぎみ
0.5	10	12	8
1	17	21	14
1.5	23	28	19
2	29	35	23
2.5	34	41	27
3	39	47	31
3.5	44	53	35
4	48	58	39
4.5	53	63	42
5	57	69	46
6	66	79	52
7	74	88	59
8	81	98	65
9	89	107	71
10	96	115	77

### スペシフィック® FSW: ウェットタイプ

#### 原材料

豚肉、牛肉、魚類、トウモロコシ、ヒマワリ油、卵、ミネラル類(Ca、Na、K、Fe、Mn、Zn、Cu、S)、魚油、酵母、塩化アンモニウム、米、粉末セルロース、サイリウム種皮、キシロース、ビタミン類(VB1、VB2、VB6、VB12、ナイアシン、パントテン酸、ピオチン、葉酸、VC、VD3、VE、VK、塩化コリン)、タウリン、アスコルビン酸、増粘多糖類

酸化防止剤、合成着色料、合成フレーバーは含みません。(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)

#### 主な成分

成分	単位	製品100g 当たり	製品100kcal 当たり
代謝エネルギー	kcal	131	—
粗蛋白質	g	10.6	8.1
粗脂肪	g	8	6.1
炭水化物(NFE)	g	4.1	3.1
灰分	g	1.3	1
粗繊維	g	0.6	0.5
カルシウム	g	0.15	0.12
リン	g	0.13	0.1
マグネシウム	g	0.014	0.01
ナトリウム	g	0.25	0.19
カリウム	g	0.33	0.25
鉄	mg	6.6	5.02
亜鉛	mg	3.3	2.51
銅	mg	0.55	0.42
セレン	mg	0.011	0.008
タウリン	mg	82	63
L-カルニチン	mg	—	—
オメガ-3 脂肪酸	g	0.3	0.23
オメガ-3:オメガ-6		1:7	1:7
水分	g	75.4	—
EPA	g	—	—
DHA	g	—	—
GLA	g	—	—

#### 1日当たりの給与量\*

kg	理想体重	やせぎみ	太りぎみ
0.5	36	43	29
1	60	72	48
1.5	82	98	65
2	101	122	81
2.5	120	144	96
3	138	165	110
3.5	154	185	124
4	171	205	137
4.5	186	224	149
5	202	242	161
6	231	278	185
7	260	312	208
8	287	344	230
9	313	376	251
10	339	407	271

\*「1日当たりの給与量」は品種、環境、季節、活動量などにより個々のエネルギー要求量は変化します。したがって状態や体重を観察し、給与量を調節することを推奨します。



スペシフィック®  
**F/C-IN-W**  
リカバリー・プラス・ダイエット



**F/C-IN-W: ウェットタイプ**

95g

<原寸大>

合成着色料、合成フレーバーは含みません。  
(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)



対象

- **栄養状態の回復が必要あるいは病気の回復期にあるすべての年齢層の犬および猫**  
集中治療中、術後回復期、外傷、食欲不振、悪液質、栄養不良、がん、熱傷、敗血症、チューブフィーディング:このような状態の動物では、バランスよく配合された高栄養価かつ高嗜好性フードが推奨されます。
- **猫の肝リピドーシス**  
食欲不振などに起因する栄養不良状態から肝リピドーシスを呈する猫においては、高栄養価フードによる栄養管理が必要となります。

推奨できないケース

- 肝性脳症
- 膵炎
- 高脂血症

栄養組成の特長



病後の回復期や栄養状態の回復期における消化能の低下を補い、適切な栄養素の吸収を促す高消化性の原材料を使用しています。



エネルギー、脂肪、蛋白質ならびに他の必須栄養素が高濃度に含有されているため、回復を助け、少量の食事摂取でも栄養要求量を満たします。栄養の要求量は増加しているにもかかわらず、食事摂取量の少ない犬や猫に配慮した栄養組成となっています。



酵母由来のβ-1,3/1,6-グルカン、亜鉛、セレン、オメガ-3脂肪酸を増量して配合することにより、健康的な免疫の維持を助けます。



高いエネルギー密度、高濃度の必須栄養素、高消化性、ならびに優れた嗜好性は病気、外科手術、外傷、衰弱期からの回復をサポートします。



特別な軟らかい食感で、攪拌するとさらに流動性が増しますので、シリンジまたはカテーテルでの投与がしやすくなります。管径の小さいカテーテルによる給与の場合は、フードと等量の水を加えることを推奨します。

追加情報

- 喪失した蛋白質を補い、回復をサポートするためには十分な蛋白質およびアミノ酸が必要です。グルタミンは腸粘膜上皮細胞のエネルギー源となり、健康な腸の粘膜層の維持を支持します。分岐鎖アミノ酸は筋肉によって使用され、健康的な窒素バランスの維持を支持します。アルギニンは健康な免疫応答、窒素バランスならびに創傷の治癒を助けます。
- 亜鉛は正常な免疫応答、窒素バランスならびに創傷の治癒を助けます。
- L-カルニチンは除脂肪体組織の維持、脂肪酸の燃焼、肝リピドーシスの猫の回復を助けます。
- 高濃度のオメガ-3脂肪酸を含むことで、悪液質に配慮しています。
- β-グルカンは免疫系に作用し、サイトカインの産生を調整することで、健康な免疫応答をサポートします。
- 重症患者の創傷治癒は適切な栄養管理によって改善されます。スペシフィック F/C-IN-Wはβ-1,3/1,6-グルカンと増量した亜鉛および蛋白質を含むことにより、すみやかな回復をサポートします。
- とりわけ、食欲不振の場合は、スペシフィック F/C-IN-Wを3日間かけて徐々に増量して目標の給与量にします。(1日目は目標量の33%、2日目67%、3日目100%)
- スペシフィック F/C-IN-Wを室温または体温程度で与え、1日量を分割して少量頻回給与することが推奨されます。
- 栄養不良の場合は、術前からスペシフィック F/C-IN-Wを与えて栄養状態を改善することで、良好な術後の回復を助けます。

スペシフィック® F/C-IN-W: ウェットタイプ

原材料

鶏肉、豚肉、魚類、卵、ジャガイモでんぷん、魚油、ジャガイモ蛋白、ヒマワリ油、ミネラル類 (Ca、P、K、Na、I、Fe、Mn、Zn、Cu、Mg)、サイリウム種皮、タウリン、米、ビタミン類 (VB1、VB2、VB6、ナイアシン、パントテン酸、ピオチン、VC、VE、VK、塩化コリン)、酵母、L-カルニチン、増粘多糖類

酸化防止剤、合成着色料、合成フレーバーは含みません。(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)

主な成分

成分	単位	製品100g 当たり	製品100kcal 当たり
代謝エネルギー	kcal	127	—
粗蛋白質	g	12	9.4
粗脂肪	g	7.1	5.6
炭水化物 (NFE)	g	3.9	3.1
灰分	g	1.7	1.3
粗繊維	g	0.3	0.2
カルシウム	g	0.32	0.25
リン	g	0.26	0.2
マグネシウム	g	0.026	0.021
ナトリウム	g	0.19	0.15
カリウム	g	0.22	0.17
鉄	mg	6.8	5.4
亜鉛	mg	6.4	5
銅	mg	1	0.46
セレン	mg	0.014	0.011
タウリン	mg	160	126
L-カルニチン	mg	10	8
オメガ-3 脂肪酸	g	0.79	0.62
オメガ-3:オメガ-6		1:1	1:1
水分	g	75	—
プリン	g	—	—
EPA	g	—	—
DHA	g	—	—
GLA	g	—	—

1日当たりの給与量\*

kg	ケージレスト 犬と猫	軽度外傷・ 外科手術 犬と猫	重度外傷・ 敗血症・熱傷 犬と猫	【回復後期】	
	g	g	g	猫 g	犬 g
1	54	65	87	62	79
1.5	74	88	118	84	107
2	92	110	146	104	133
3	124	149	198	141	180
4	154	185	246	175	223
5	182	218	291	207	263
6	209	250	334	237	302
8	259	311	414	295	375
10	306	367	490	348	443
12	351	421	561		508
14	394	473	630		570
16	435	522	696		630
18	475	571	761		689
20	515	617	823		745
25	608	730	973		881

\*「1日当たりの給与量」は品種、環境、季節、活動量などにより個々のエネルギー要求量は変化します。したがって状態や体重を観察し、給与量を調節することを推奨します。

犬用療法食

猫用療法食

犬猫用療法食

プレミアム・メンテナンス

# スペシフィック® CPW 子犬用(高栄養)



## CPW: ウェットタイプ

100g

<原寸大>

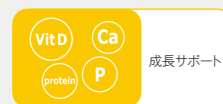
合成着色料、合成フレーバーは含みません。  
(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)



### 対象

- **成長期用・子犬用(全犬種)**
- **妊娠および授乳期用(全犬種)**  
スペシフィック CPWはFEDIAF(欧州ペットフード産業連盟)が定める成長期の犬の栄養要求量を満たしており、子犬だけでなく、高栄養価が求められる妊娠および授乳期の犬にも適しています。
- **食欲不振**
- **回復期用(術後、病後など)**  
術後、病後などの回復期に十分な栄養が摂取できるよう高栄養化の組成になっています。

### 栄養組成の特長



エネルギー、蛋白質、ビタミン類そしてミネラル類を増量して含むことで、成長期の子犬の栄養要求を満たし、健康的な骨格の形成を支持します。



オメガ-3脂肪酸であるDHAは健康な脳と視覚の発達をサポートします。



オメガ-3脂肪酸であるEPAとDHAが健康的な皮膚、被毛そして関節の維持を助けます。



酵母由来のβ-1,3/1,6-グルカン、亜鉛、セレン、オメガ-3脂肪酸を増量して配合することにより、健康的な免疫の維持を助けます。

### 追加情報

- 小型~中型犬までの全犬種の子犬で、離乳期(5~6週齢)から成犬体重の80%に達するまでは、スペシフィック CPWを与え、それ以降の子犬にはスペシフィック CXWを与えて下さい。
- 栄養要求が増加している妊娠授乳期の母犬にもスペシフィック CPWが適しています。
- フードを与えすぎないように、子犬の発育状態を観察することが重要です。
- 外傷、外科手術からの回復期ならびに食欲不振時にはエネルギー要求量と栄養素の要求量が増加しています。スペシフィック CPWはこのような高エネルギー要求時に配慮しています。
- β-グルカンは免疫系に作用し、サイトカインの産生を調整することで、健康な免疫応答をサポートします。

## スペシフィック® CPW: ウェットタイプ

### 原材料

豚肉、鶏肉、トウモロコシ、卵、ヒマワリ油、米、ミネラル類(P、K、Na、Mg、Fe、Mn、Zn、Cu)、粉末セルロース、魚油、サイリウム種皮、ビタミン類(VB1、VB2、VB6、VB12、ナイアシン、パントテン酸、ピオチン、葉酸、VC、VD3、VE、VK、塩化コリン)、クエン酸、酵母、増粘多糖類

酸化防止剤、合成着色料、合成フレーバーは含みません。(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)

### 主な成分

成分	単位	製品100g 当たり	製品100kcal 当たり
エネルギー	kcal	156	—
粗蛋白質	g	13	8.3
粗脂肪	g	8	5.1
炭水化物(NFE)	g	8	5.1
灰分	g	2	1.3
粗繊維	g	1.3	0.8
カルシウム	g	0.44	0.28
リン	g	0.37	0.23
マグネシウム	g	0.033	0.021
ナトリウム	g	0.1	0.06
カリウム	g	0.29	0.19
鉄	mg	7	—
亜鉛	mg	7.8	—
銅	mg	0.43	—
セレン	mg	0.018	—
タウリン	mg	—	—
L-カルニチン	mg	—	—
オメガ-3 脂肪酸	g	0.22	0.14
オメガ-3:オメガ-6		1:12	1:12
水分	g	67.7	—
プリン	g	—	—
EPA	g	0.07	0.04
DHA	g	0.1	0.06
GLA	g	—	—

### 1日当たりの給与量\*

kg	【成長期】成犬体重の		【成犬】
	50%以下	51-100%	理想体重
1	154	116	77
1.5	208	156	104
2	258	194	129
3	350	263	175
4	434	326	217
5	512	384	256
6	588	441	294
8	730	548	365
10	862	647	431
12	988	741	494
14	1110	833	555
16	1226	920	613
18	1340	1005	670
20	1450	1088	725
25	1714	1286	857

※例:成犬体重が10kgに達する犬種の子犬の場合、子犬の体重が3kg(成犬体重の半分に到達していない時期)のとき、1日当たりの給与量は350gです。子犬の体重が6kg(成犬体重の51~100%の時期)のとき、給与量は441gとなります。※授乳期の母犬への給与量は子犬の数により変化します。子犬の数がそれぞれ、2、4、8頭の場合、給与量は健康時の給与量の1.5、2、3倍となります。※「1日当たりの給与量」は品種、環境、季節、活動量などにより個々のエネルギー要求量は変化します。したがって状態や体重を観察し、給与量を調節することを推奨します。

犬用療法食

猫用療法食

犬猫用療法食

プレミアム・メンテナンス

# スペシフィック® CXW 成犬用



## CXW: ウェットタイプ

100g

<原寸大>

合成着色料、合成フレーバーは含みません。  
(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)



### 対象

#### ● 成犬用(全犬種)

スペシフィック CXWはFEDIAF(欧州ペットフード産業連盟)が定める成犬の栄養要求量を満たしており、すべての犬種の健康な成犬に適しています。

### 栄養組成の特長



中等度エネルギー、バランスのとれた食事

エネルギー含量が中等度の総合栄養食で、成犬の栄養要求を満たし、理想的な体重の維持を助けます。



適切な栄養

健康維持に必要な栄養素の供給に配慮して、高消化性でバランスの取れた栄養素を含みます。



免疫サポート

酵母由来のβ-1,3/1,6-グルカン、亜鉛、セレン、オメガ-3脂肪酸を増量して配合することにより、健康的な免疫の維持を助けます。



高消化性

高品質かつ高消化性の原材料を使用することで、食事から適切に栄養素を吸収し、そのため、糞便量を減少することに役立ちます。



Psyllium husk fibres

サイリウム種皮繊維: 消化器サポート

サイリウム種皮は水溶性繊維で大量の水分を吸収してゲル化する特性があり、消化管の健康的な運動機能の維持に適しています。

### 追加情報

- 全犬種の妊娠授乳期の母犬にはスペシフィック CPWが推奨されます。
- β-グルカンは免疫系に作用し、サイトカインの産生を調整することで、健康な免疫応答をサポートします。

## スペシフィック® CXW: ウェットタイプ

### 原材料

豚肉、牛肉、トウモロコシ、鶏肉、卵、ミネラル類(Ca、Mg、K、Na、Mn、Zn、Cu)、粉末セルロース、サイリウム種皮、カラメル、デキストロース、米、キシロース、ビタミン類(VB1、VB2、VB6、VB12、ナイアシン、パントテン酸、ピオチン、葉酸、VC、VD3、VE、VK、塩化コリン)、酵母、増粘多糖類

酸化防止剤、合成着色料、合成フレーバーは含みません。(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)

### 主な成分

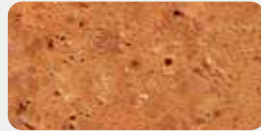
成分	単位	製品100g 当たり	製品100kcal 当たり
代謝エネルギー	kcal	97	—
粗蛋白質	g	9.6	9.9
粗脂肪	g	5	5.2
炭水化物(NFE)	g	3.4	3.5
灰分	g	1.5	1.5
粗繊維	g	0.9	0.9
カルシウム	g	0.18	0.19
リン	g	0.17	0.18
マグネシウム	g	0.02	0.021
ナトリウム	g	0.13	0.14
カリウム	g	0.18	0.19
鉄	mg	5.1	5.3
亜鉛	mg	4.9	5
銅	mg	0.2	0.21
セレン	mg	0.008	0.008
タウリン	mg	—	—
L-カルニチン	mg	—	—
オメガ-3 脂肪酸	g	0.06	0.06
オメガ-3:オメガ-6		—	1:9
水分	g	79.6	—
プリン	g	—	—
EPA	g	—	—
DHA	g	—	—
GLA	g	—	—

### 1日当たりの給与量\*

kg	理想体重 g	やせぎみ g	太りすぎ g
1	103	124	82
1.5	140	168	112
2	174	209	139
3	236	283	189
4	293	352	234
5	346	415	277
6	397	476	318
8	492	590	394
10	582	698	466
12	667	800	534
14	749	899	599
16	828	994	662
18	904	1085	723
20	978	1174	782
25	1157	1388	926

\*「1日当たりの給与量」は品種、環境、季節、活動量などにより個々のエネルギー要求量は変化します。したがって状態や体重を観察し、給与量を調節することを推奨します。

スペシフィック®  
**FPW**  
子猫用(高栄養)



**FPW: ウェットタイプ**

100g

<原寸大>

合成着色料、合成フレーバーは含みません。  
(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)



対象

● 成長期用・子猫用

● 妊娠および授乳期用

スペシフィック FPWはFEDIAF(欧州ペットフード産業連盟)が定める成長期の猫の栄養要求量を満たしており、子猫だけでなく、高栄養価が求められる妊娠および授乳期の猫にも適しています。

● 食欲不振

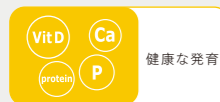
● 回復期用(術後、病後など)

術後、病後などの回復期に十分な栄養が摂取できるよう高栄養化の組成になっています。

推奨できないケース

- エネルギー摂取を控える必要のある猫

栄養組成の特長



健康な発育

成長期の子猫、妊娠・授乳期の母猫の栄養要求に配慮して蛋白質、ミネラル類ならびにビタミン類が増量されています。



魚由来DHA

視覚と脳の健康的な発達に配慮して、オメガ-3脂肪酸であるDHAが含まれています。



皮膚、被毛 & 関節サポート

オメガ-3脂肪酸であるEPAとDHAが健康的な皮膚、被毛そして関節の維持を助けます。



高消化性

高品質かつ高消化率の原材料を使用することで、食事からの適切な栄養素の吸収を助けます。

追加情報

- スペシフィック FPWは適切な栄養バランスで高エネルギー密度となっていますので、少量の給与でも十分なエネルギーと栄養素の供給が可能となります。
- サイリウム種皮を原材料に含みますので、消化管の健康維持を助けます。
- スペシフィック FPWは離乳(生後5~6週)後から避妊・去勢手術するまで、もしくは8~12ヶ月齢(品種に応じて)までの発成長期の子猫に推奨されます。その月齢以降はスペシフィック FXW(成猫用)、もしくは状況に応じてスペシフィック FCD/FCW(低pH メンテナンス)に切り替えて給与することができます。
- エネルギーと栄養要求が高まっている妊娠・授乳期の母猫にもスペシフィック FPWが推奨されます。
- 妊娠期の猫は通常と比較して約1.5倍の食事が必要です。授乳期には子猫の数に応じて通常時の1.5~5倍の栄養が必要です。したがって、授乳期の母猫にはスペシフィック FPWを自由採食法で与えることが推奨されます。
- 外科手術、外傷ならびに食欲不振状態では、エネルギーと栄養要求が高まっています。スペシフィック FPWはこのような高エネルギー要求時の食事として適しています。

スペシフィック® FPW: ウェットタイプ

原材料

豚肉、魚類、牛肉、鶏肉、卵、ヒマワリ油、米、ミネラル類(Ca、P、Na、K、Fe、Mg、Mn、Zn)、魚油、サイリウム種皮、粉末セルロース、キシロース、デキストロース、ビタミン類(VB1、VB2、VB6、VB12、ナイアシン、パントテン酸、ピオチン、葉酸、VC、VD3、VE、VK、塩化コリン)、タウリン、グリシン、アスコルビン酸、メチオニン、システイン、増粘多糖類

酸化防止剤、合成着色料、合成フレーバーは含みません。(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)

主な成分

成分	単位	製品100g 当たり	製品100kcal 当たり
代謝エネルギー	kcal	165	—
粗蛋白質	g	14	8.5
粗脂肪	g	10.6	6.4
炭水化物(NFE)	g	3.5	2.1
灰分	g	2.3	1.4
粗繊維	g	0.6	0.4
カルシウム	g	0.41	0.25
リン	g	0.35	0.21
マグネシウム	g	0.035	0.021
ナトリウム	g	0.14	0.08
カリウム	g	0.25	0.15
鉄	mg	6.2	3.77
亜鉛	mg	4.1	2.51
銅	mg	0.41	0.25
セレン	mg	0.017	0.01
タウリン	mg	104	63
L-カルニチン	mg	—	—
オメガ-3 脂肪酸	g	0.45	0.27
オメガ-3:オメガ-6		1:7	1:7
水分	g	69	—
EPA	g	0.17	0.1
DHA	g	0.2	0.12
GLA	g	—	—

1日当たりの給与量\*

kg	【成長期】			【成猫】
	12週齢未満	12~20週齢	21~30週齢	理想体重
0.5	71	57	43	28
1	119	95	72	48
1.5	162	129	97	65
2	201	160	120	80
2.5	237	190	142	95
3	272	217	163	109
3.5	305	244	183	122
4	337	270	202	135
4.5	368	295	221	147
5	399	319	239	159
6	457	366	274	183
7	513	410	308	205
8	567	454	340	227
9	619	496	372	248
10	670	536	402	268

\*「1日当たりの給与量」は品種、環境、季節、活動量などにより個々のエネルギー要求量は変化します。したがって状態や体重を観察し、給与量を調節することを推奨します。\*授乳期の母猫には子猫の数に応じてエネルギー要求量が変化します。子猫の数がそれぞれ2、4、8頭の場合、エネルギー要求量は健康な猫と比較して各1.5、2、3倍となります。授乳中の母猫には自由採食法で給与することが推奨されます。

スペシフィック®  
**FXW**  
成猫用



**FXW: ウェットタイプ**

100g

<原寸大>

合成着色料、合成フレーバーは含みません。  
(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)



対象

- **成猫用**  
スペシフィック FXWはFEDIAF (欧州ペットフード産業連盟) が定める成猫の栄養要求量を満たしており、健康な成猫に適しています。
- **糖尿病**  
血糖の上昇を抑え、インスリン分泌の維持に役立つことから、糖尿病の猫には低炭水化物かつ高蛋白質フードが推奨されます。

推奨できないケース

- 6ヶ月齢未満の子猫、ならびに妊娠あるいは授乳期の母猫。これらの猫にはスペシフィック FPW 子猫用が推奨されます。

栄養組成の特長



中等度エネルギー、バランスのとれた食事

高品質・高消化性の原材料からなる総合栄養食で、成猫の栄養要求を満たします。エネルギー含量が中等度で、理想的な体重の維持を助けます。



皮膚、被毛 & 関節サポート

オメガ-3脂肪酸であるEPAとDHAが健康的な皮膚、被毛そして関節の維持を助けます。



糖コントロール

猫では糖(グルコース)と同様にアミノ酸もインスリン分泌を刺激します。そして猫は糖質を過剰に摂取した場合にうまく処理できません。高蛋白質・低炭水化物の栄養特性は健康な血糖値の維持に適しています。



高消化性

高品質かつ高消化率の原材料を使用することで、食事からの適切な栄養素の吸収を助けます。

追加情報

- 糖尿病罹患猫で、従来の食事からスペシフィック FXW成猫用に切り替えた場合、インスリンの投与量を調整(減少)する必要があります。

スペシフィック® **FXW: ウェットタイプ**

原材料

豚肉、牛肉、魚類、卵、サイリウム種皮、米、ミネラル類 (K、Ca、Na、Mn、Zn)、粉末セルロース、デキストロース、キシロース、ビタミン類 (VB1、VB2、VB6、VB12、ナイアシン、パントテン酸、ピオチン、葉酸、VC、VD3、VE、VK、塩化コリン)、グリシン、アスコルビン酸、メチオニン、タウリン、システイン、増粘多糖類

酸化防止剤、合成着色料、合成フレーバーは含みません。(合成着色料等を使用していないため、フードの色にばらつきが見られる場合があります。)

主な成分

成分	単位	製品100g 当たり	製品100kcal 当たり
代謝エネルギー	kcal	99	—
粗蛋白質	g	11	11.1
粗脂肪	g	5.5	5.5
炭水化物 (NFE)	g	1.5	1.5
灰分	g	1.7	1.7
粗繊維	g	0.6	0.6
カルシウム	g	0.17	0.18
リン	g	0.15	0.15
マグネシウム	g	0.013	0.013
ナトリウム	g	0.11	0.11
カリウム	g	0.25	0.25
鉄	mg	3.7	3.77
亜鉛	mg	2.5	2.51
銅	mg	0.25	0.25
セレン	mg	0.011	0.011
タウリン	mg	62	63
L-カルニチン	mg	—	—
オメガ-3 脂肪酸	g	0.13	0.13
オメガ-3:オメガ-6		1:4	1:4
水分	g	79.7	—
EPA	g	0.03	0.03
DHA	g	0.04	0.04
GLA	g	—	—

1日当たりの給与量\*

kg	理想体重 g	やせぎみ g	太りぎみ g
0.5	47	57	38
1	79	95	63
1.5	108	129	86
2	133	160	107
2.5	158	189	126
3	181	217	145
3.5	203	244	162
4	224	269	179
4.5	245	294	196
5	265	318	212
6	304	365	243
7	341	410	273
8	377	453	302
9	412	495	330
10	446	535	357

\*「1日当たりの給与量」は品種、環境、季節、活動量などにより個々のエネルギー要求量は変化します。したがって状態や体重を観察し、給与量を調節することを推奨します。

主な原材料一覧

	犬用スペシフィック®の主な原材料一覧														
	犬用療法食											プレミアム・メンテナンス			
	CDD	CDD	CDW	CED	CID	CIW	CKD	CKW	CDD-HY	CRD-1	CRW-1	CRD-2	F/C-IN-W	CPW	CXW
米	●	●	●		●	●	●	●	●		●	●	●	●	●
小麦	●			●			●	●		●		●			
トウモロコシ	●					●		●			●			●	●
オート麦(えん麦)				●					●						
豚肉					●		●			●		●	●	●	●
蛋白加水分解物(家禽)	●			●	●		●		●		●	●			
鶏肉					●							●	●	●	●
羊肉(ラム)			●												
牛肉															●
卵	●	●		●	●	●	●			●	●	●	●	●	●
魚類												●	●		
魚粉	●			●	●		●		●		●	●			
ナンキョクオキアミ							●								
トウモロコシ蛋白	●			●					●		●	●			
ジャガイモ蛋白	●			●			●		●		●	●	●		
トウモロコシでんぷん	●				●		●								
ジャガイモでんぷん												●			
米蛋白								●							
ホエイパウダー							●								
酵母				●	●				●			●	●	●	●
蛋白加水分解物(サケ)								●							
動物油脂(豚)	●	●			●		●								
動物油脂(鶏)												●			
魚油	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ルリチシャ油				●				●							
ヒマワリ油			●									●	●		
サイリウム種皮	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●
粉末セルロース	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●		●	●	●
ビートパルプ				●	●				●		●				
フラクトオリゴ糖					●										
メチオニン	●	●			●		●	●	●		●	●			
L-カルニチン				●			●	●	●	●	●	●	●		
タウリン				●			●	●				●			
ユッカ抽出物					●	●									
ゼオライト					●	●	●								

※原材料の詳細については製品包装上の記載を参考にしてください。

	猫用スペシフィック®の主な原材料一覧											
	猫用療法食										プレミアム・メンテナンス	
	FCD	FCW	FDW	FKD	FKW	FRD	FRW	FSD	FSW	F/C-IN-W	FPW	FXW
米	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
小麦	●			●		●		●				
トウモロコシ	●	●			●	●	●	●	●			
オート麦(えん麦)						●						
豚肉		●			●		●		●	●	●	●
鶏肉									●	●		
蛋白加水分解物(魚)	●			●		●		●				
羊肉(ラム)			●									
牛肉		●							●		●	●
卵	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●
魚類					●		●		●	●	●	●
魚粉	●			●		●		●				
ナンキョクオキアミ				●								
トウモロコシ蛋白	●			●		●		●				
ジャガイモ蛋白	●			●		●		●		●		
トウモロコシでんぷん				●								
ジャガイモでんぷん									●			
ホエイパウダー		●										
発酵ホエイ蛋白	●											
酵母									●	●		
動物油脂(豚)	●			●		●		●				
魚油	●	●		●	●			●	●	●	●	
ヒマワリ油		●	●		●				●	●	●	
サイリウム種皮	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●
粉末セルロース	●	●		●	●		●	●	●	●	●	●
メチオニン	●	●	●		●		●	●	●		●	●
L-カルニチン				●	●		●	●	●	●	●	●
タウリン	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●

※原材料の詳細については製品包装上の記載を参考にしてください。

## 尿石症の食事管理

	ストルバイト尿石	シュウ酸カルシウム尿石	尿酸アンモニウム尿石	シスチン尿石	
結晶の顕微鏡写真					
尿pH	アルカリ性	酸性—アルカリ性	酸性—中性	酸性—中性	
尿石 (外見は多様)					
犬用療法食	<p>発生と再発の管理 スペシフィック® CCD</p>	<p>発生と再発の管理 スペシフィック® CKD スペシフィック® CKW</p>	<p>発生と再発の管理 スペシフィック® CDD スペシフィック® CKD スペシフィック® CKW</p>	<p>発生と再発の管理 スペシフィック® CKD スペシフィック® CKW</p>	
	猫用療法食	<p>スタート時 スペシフィック® FSD スペシフィック® FSW</p>	<p>発生と再発の管理 スペシフィック® FKD スペシフィック® FKW</p>	<p>発生と再発の管理 スペシフィック® FKD スペシフィック® FKW</p>	<p>発生と再発の管理 スペシフィック® FKD スペシフィック® FKW</p>
		<p>発生と再発の管理 スペシフィック® FCD スペシフィック® FCW</p>			
		<p>発生と再発の管理 (肥満傾向) スペシフィック® FRD</p>			

## 食物有害反応 / 炎症性皮膚疾患の食事管理

食物アレルギーの食事管理	新奇タンパク質または加水分解タンパク質のフード
犬用療法食	<p>新奇タンパク質 スペシフィック® CDD (卵) スペシフィック® CDW (羊肉)</p> <p>加水分解タンパク質 スペシフィック® CΩD-HY (加水分解サケ蛋白)</p>
猫用療法食	<p>新奇タンパク質 スペシフィック® FDW (羊肉)</p>
アトピー性皮膚炎の食事管理	オメガ-3脂肪酸およびガンマリノレン酸の含有量の高いフード
犬用療法食	<p>スペシフィック® CΩD-HY</p>
混合型アレルギーの食事管理	オメガ-3脂肪酸およびガンマリノレン酸の含有量の高いフード
犬用療法食	<p>スペシフィック® CΩD-HY</p>

